

平成 30 年度

# 農 作 業 事 故 報 告 書

令和元年 8 月



北海道農作業安全運動推進本部



# は し が き

北海道農作業安全運動推進本部では、北海道農作業事故報告取扱要領(昭和52年8月3日付け畑作第500号農務部長通達)に基づき、関係機関・団体の協力をいただきながら、平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)農作業事故調査結果を取りまとめました。

平成30年度の農作業事故総件数は2,166件で、このうち負傷事故は、前年よりも4件減少して2,148件、また、死亡事故については、前年よりも4件増加して18件となりました。

北海道における死亡事故は、過去10年間20件前後で推移しています。平成30年度は18件で前年より4件増加しており、2年連続して前年を上回っています。農業就業人口(2015年農林業センサス)の大幅な減少を勘案すると、事故発生率が高まる傾向が依然として続いており、なかでも死亡・負傷とも60歳以上の年齢層で多発する傾向となっています。

死亡事故では、18件のうちトラクターや作業機及びショベルローダー等による事故が16件(全体の88.9%)を占めており、農業機械等に起因する死亡事故者数は、依然として高い水準で推移しています。

一方、負傷事故では、牛・馬・豚などの家畜による事故が774件(36.0%)で最も多く、次いで農業機械による事故が663件(30.9%)と、家畜による事故が、農業機械による事故を依然として大幅に上回っている状況です。

当本部は、これまで道をはじめ市町村・JA、各地区推進本部と連携し、農作業事故ゼロ運動の推進と事故防止に積極的に取り組んでおりますが、農作業事故を減少させ、事故ゼロを目指していくためには、農業者自身の安全意識の自己啓発や機械利用技術の向上、健康管理等が不可欠です。また家族・地域ぐるみで農作業安全運動に取り組んでいくことも極めて重要です。

また、当本部では、平成18年度から道路走行中のトラクター等の追突事故を防止するため、交通ルールと運転マナーを遵守し、低速車マークや反射板の装着を推進する他、農業労災保険と傷害共済・自動車共済等任意保険への加入を働きかける農作業安全『M、M、H』運動を進めてきました。今後も引き続き、『M、M、H』運動を推進し、トラクター等の交通事故防止に努めることとしています。

農作業事故ゼロに向けては、今後とも、関係機関が一丸となって更なる努力をしていくことが大切なこととは言ってもありません。

この報告書が、農作業事故防止のために有効に活用され、快適で安全・安心な農作業が行われる一助となることを願っています。

令和元年8月

北海道農作業安全運動推進本部  
本部長 柴田倫宏

# 目 次

は し が き

I 調査方法 .....	3
II 農作業事故報告取扱要領.....	3
III 調査結果の概要 .....	9
1 総 括 .....	9
2 性 別 .....	10
3 年 齢 .....	11
4 時 期 .....	15
5 発 生 場 所 .....	17
6 発生時間帯 .....	19
7 事故の対象物件等.....	24
8 事故の部位 .....	30
9 負傷の内容 .....	32
10 負傷の程度 .....	34
11 トラクター事故の原因別状況.....	34
12 農業就業人口（2015年農林業センサス）からみた農作業事故 .....	37
IV 地区別農作業事故発生状況.....	39
V 市町村別農作業事故発生状況.....	61
VI 参 考 資 料 .....	69
1 平成30年度農作業事故発生状況（死亡） .....	71
2 平成30年度NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版） .....	74

I 調 査 方 法	3
II 農作業事故報告取扱要領	3
III 調査結果の概要	9



# I 調査方法

当本部が実施している調査は、北海道の「農作業事故報告取扱要領」により次の通り行っています。

- ① 市町村→総合振興局・振興局→農政部への報告書のうち（別記第1号様式）を調査票としています。
- ② 本部が関係団体の協力を得て、農作業事故関係分を選別して調査票（別記第1号様式）を記入作成しています。
- ③ ①と②は克明につき合せを行い、重複しているものは片方をカットしています。

以上が事故調査の個票の基本となっていますが、問題点として次のような事項が残されていることについて了知願います。

- 1 事故が軽微で届出がない場合はこの統計にのらない。
- 2 農業協同組合共済に未加入の場合で、市町村の事故掌握からも洩れた場合は、この統計にのらない。
- 3 農業協同組合共済の事故票は、農作業事故の実態把握を目的としたものではないため詳細な事故原因、分析等が困難な場合、調査者の判断で判定する要素がある。更に地域別の事故捕捉率や事故発生頻度と安全運動の成果等について必ずしも明確でない面もある。

以上が事故報告にあたっての調査方法と、その制約的事項ですが、本書の利用にあたってはこれらの点について配慮願います。

## II 農作業事故報告取扱要領

昭和 52 年 8 月 3 日  
畑作第 500 号農務部長通達  
昭和 61 年 8 月 20 日一部改正  
昭和 63 年 5 月 20 日一部改正  
平成 元年 5 月 17 日一部改正  
平成 18 年 6 月 1 日一部改正  
平成 20 年 3 月 4 日一部改正  
平成 22 年 7 月 27 日一部改正  
平成 24 年 3 月 28 日一部改正

### 1 目的

最近における農業技術の進歩や農業機械の多様化、高度化に伴って、農業機械等による事故が多発し、その内容も複雑化、重度化しているため、実態を迅速かつ的確に把握し、今後の農作業事故防止対策の基礎資料とする。

## 2 報告の種類

事故発生状況の報告は、次の2種類とする。

- (1) 死亡事故報告
- (2) 負傷事故報告

## 3 農作業事故の定義

本調査で農作業事故とは、すべての農作業中に発生した事故及び農作業中でない場合であっても農業機械によって負傷または死亡した事故(以下「農作業事故」という。)とする。

## 4 調査の対象

- (1) 死亡  
農作業事故による傷害の結果、生命を失った者。
- (2) 負傷  
農作業事故による負傷の結果、入院もしくは通院を伴う治療を受けた者。

## 5 報告要領

事故の報告については、次の手順に従い報告するものとする。

### (1) 死亡事故報告

市町村は、当該事故が発生したときは、農業協同組合等の協力を得て速やかに事故状況を把握し、別記第1号様式により、発生の都度、総合振興局・振興局に報告し、総合振興局・振興局は農政部に報告するものとする。なお、市町村においては、定期的に戸籍の死亡届の閲覧確認を行うなど、報告もれがないよう配慮すること。

### (2) 負傷事故報告

市町村は、当該事故の発生状況を、農業協同組合等の協力を得て的確に把握し、下表に定める期間ごとに、別記第1号様式に別記第2号様式を添付して、総合振興局・振興局に報告し、総合振興局・振興局は市町村の事故報告を取りまとめ農政部に報告するものとする。

なお、市町村においては、農業協同組合共済関係部署に確認するなど、報告もれがないよう配慮すること。

報告期間及び報告期限は下表のとおり。

報告期間	市町村から総合振興局・振興局に報告する期限	総合振興局・振興局から農政部に報告する期限
4月～9月	10月10日	10月15日
10月～3月	4月10日	4月15日

## 調査報告上の留意事項

### 1 報告対象

(1) 農作業中に発生した事故は、調査対象者を農業従事者（農業常雇及び農業臨時雇を含む）とし、例えば次に類するような事故とする。

- ア 農作業中における農業機械による事故
- イ 農作業中における牛、馬等による事故
- ウ 農作業中における農薬、有害ガス等による中毒事故
- エ 乾燥作業中における火傷事故

（注）農作業とは、農業生産活動に伴う一切の作業で、生産資材の調達や運搬、農業機械等の修理、整備、市場までの出荷に伴う作業（ライスセンター、カントリーエレベーターの調整や選果場での選果等）等を含む。

(2) 農作業以外で農業機械による事故は、全ての人を対象とし、例えば次に類するような事故とする。

- ア 農業機械による事故で小児の事故も含む
- イ トラクター等での除雪作業等の事故

### 2 報告対象外

- (1) 農薬の誤飲による事故
- (2) 乗用車等による人夫等の送り迎え中の交通事故
- (3) 圃場整備等ブルドーザーによる土木工事中による事故
- (4) 山林の草刈り作業中の事故
- (5) 農業以外で農業機械を使用せずに用水、溜池等に転落した事故
- (6) その他(1)～(5)に類するような事故

(別記第1号様式)

( 表 面 )  
農 作 業 事 故 調 査 票

総合振興局・振興局	番号	生年月日	M T S H	年	月	日	* 調査No						
市 町 村 名							* コード						
農業協同組合名							* コード						
性 別	1男 2女												
年 齢							満						
発 生 日	平成 年 月 日												
発 生 時 刻	時 分頃 (注：24時間法)不明は9999												
取 得 免 許	1原付 2自動二輪 3普通 4大型一種 5小型特殊 6大型特殊 7牽引 8無 9不明												
事 故 発 生 現 場	01水田 02畑 03牧草地 04農道 05公道 06道路取付口 07自宅 08敷地内 09山林 10畜舎 11サイロ 12乾燥収納舎 13納屋 14農業機械格納庫 15ハウス 16用水路 17堆肥場 18不明 19その他 ( )												
傷 害 名 称 ( 診 断 名 )	01切断 02裂傷 03切傷 04骨折 05打撲 06挫傷 07挫損 08失明 09捻挫 10アキレス腱切断 11麻痺 12流産 13火傷 14目角膜傷 15脱臼 16刺傷 17手指切断 18足指切断 19筋切断 20不明 21その他 ( )												
死 亡 負 傷	1死亡 2負傷												
	負傷の場合	入院日数	(日数不明の場合は999) ※通院の場合は000と表記する										
		通院日数	( " )										
事 故 部 位	01頭(顔) 02目 03耳 04首 05左腕 06左手 07右腕 08右手 09手指 10左足 11右足 12足指 13肩 14胸 15腹 16腰 17背 18臀(尻) 19肋骨 20全身 21不明 22その他 ( )												
事 故 対 象 物 件	トラクタ	01トラクタ 銘柄 ( ) 型式 ( ) 年式 ( ) PS ( )											
	動 力	02電動機(モータ) 03発動機(エンジン) 08耕うん機 09テラ 64農用ブルドーザ											
	耕 う ん 地	04ブラウ 05サブソイラ・心土破砕機 06ディスクハロ(パワーディスク) 07ロータリ 19代かき機 23鎮圧機(ローラ) 24均平機(スプリングハロ)											
	施 肥 ・ 播 種	10コーンプランタ 11ビーンプランタ 12ビートプランタ 13ポテトプランタ 14ドリル 15マニアスプレッタ 16スラリスプレッタ(尿散布機) 17ブロードカスタ 18ライムソウワ 20田植機 21ビート移植機 22玉ネギ移植機											
	管 理 ・ 防 除	25カルテベータ 26培土機 27スプレーヤ 28動力噴霧器 29動力散粉機 30人力(背負)防除機 72刈払機											
	収 穫	稲 作	31バインダ 32自脱型コンバイン										
		畑 作	33普通型コンバイン 34ビーンハーベスタ 35ビートハーベスタ(ビートタッパ) 36ポテトハーベスタ(ポテトディガ) 37玉ネギハーベスタ 66スイートコーンハーベスタ 75野菜掘取機										
		飼 料 作	38レシプロ型モア 39ディスクモア 40モアコンディショナ 41ロータリ型レーキ・テッダ 42その他のレーキテッダ 43グラスチョッパー 44コンパクトベラ 45ロールベラ 47コーンハーベスタ 48フォーレージハーベスタ										
	運 搬 ・ 処 理	46ベールローダ 49ヘーエレベータ 50フォーレージブロー 51吹上カッタ 52ダンプトラック(トラックは62) 53トレーラー 54ダンプトレーラー 55ロードワゴン 56ピックアップワゴン 57ショベルローダ・フォークリフト 58一輪車 59二輪車 60フロントローダ 61バックレーキ 62トラック 63ローリー類 68サイレージ用ディストリビュータ 69サイレージ用アンローダ											
	調 製	65スレッシャ 67脱穀機(自脱) 70もみすり機 71乾燥機 76野菜洗浄機 77米ほか選別機											
	そ の 他 機 械	73自動穴掘機 74溝掘機(トレンチャ) 78除雪機 79チェーンソー 80その他 ( )											
	家 畜 ・ 農 業	81牛 82馬 83豚 87農業中毒(種類:殺虫・殺菌・除草) 88農業不明											
	小 農 具	89鎌 90鍬 91小農具その他 ( ) 92小農具不明											
そ の 他	84高所転落(機械名・施設名 高さ m) 85人の転倒 86蜂 93その他 ( ) 94不明												
労 災 加 入 状 況	01特定農作業従事者 02中小事業主等 03指定農業機械作業従事者 09無 10不明												
農 協 共 済 加 入 状 況	1加入有 2加入無 3不明												
事 故 対 策 研 修 会 参 加 状 況	1有 2無 3不明												
安 全 フ レーム 装 着 状 況	1二柱式 2四柱式 3安全キャビン 4無 5不明												
トラクタによる 事故の原因別状況	転倒・転落	衣類がからむ	物を落とす・挟む	機械より落下	人の転倒	整備中	その他						
	11田	21 PTO部	31 整備着脱時	41乗降時	51作業中	61 油圧関係	70 同乗同業者者						
	12畑	22 作業装置	32 動力伝達部	43作業中	52整備中	62 機械関係	80 交通事故						
	13牧草地	23 その他	33 その他			63 工具関係	91 作業機独自						
14道路・農道						92 その他							
						記載者	(所属)	(氏名)					

\* 印は記載不要

( 裏 面 )

機械に関する情報	機 械 の 種 類		メ ー カ ー 名	
	製 品 名 ・ 型 式 名		製 造 年	
	検 査 ・ 鑑 定 の 有 無	型式検査合格機 安全鑑定適合機 該当なし 不明		
	整 備 ・ 点 検 実 績			

発 生 原 因 ・ 状 況 等	

事故状況図 (詳細)



※ 事故の発生状況を記載すること。



### Ⅲ 調査結果の概要

#### 1 総括

死亡は増加し、負傷は前年並み

(1) 事故件数は全体で横ばい（前年比 100.0%）

平成 30 年度は、死亡、負傷合せて前年度と同数の 2,166 件（前年比 100.0%）となった。

(2) 死亡件数は増加（前年比 128.6%）

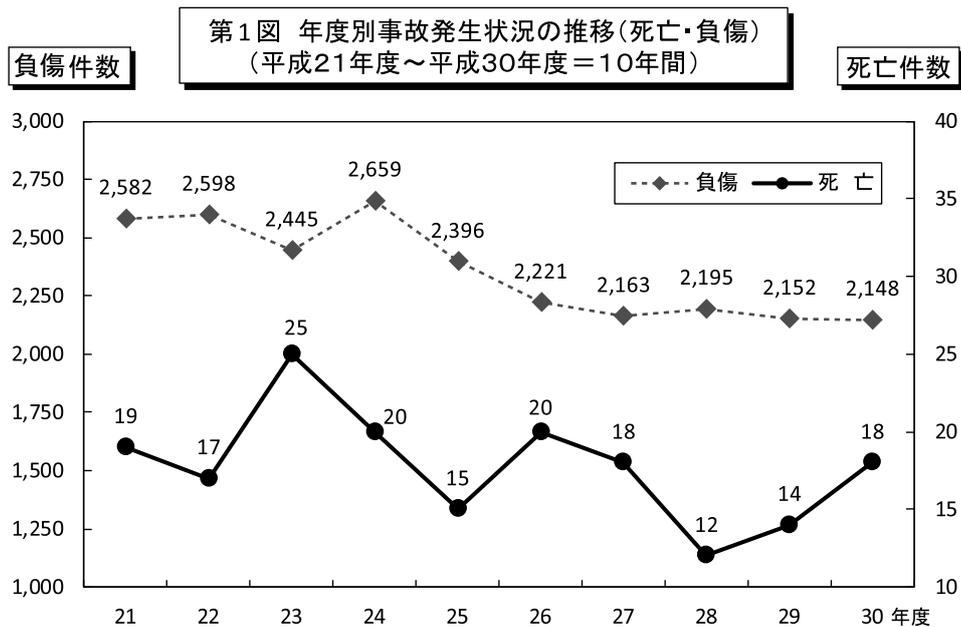
死亡は 18 件で、前年度の 14 件より 4 件増加した。

(3) 負傷件数は減少（前年比 99.8%）

負傷は 2,148 件で、前年度の 2,152 件より 4 件減少した。

第 1 表 年度別事故発生状況（過去 10 年間）

年度	死 亡			負 傷			合 計	対前年比 %
	男	女	計	男	女	計		
21	16	3	19	1,756	826	2,582	2,601	103.3%
22	12	5	17	1,796	802	2,598	2,615	100.5%
23	18	7	25	1,670	775	2,445	2,470	94.5%
24	18	2	20	1,770	889	2,659	2,679	108.5%
25	12	3	15	1,635	761	2,396	2,411	90.0%
26	16	4	20	1,490	731	2,221	2,241	92.9%
27	14	4	18	1,409	754	2,163	2,181	97.3%
28	11	1	12	1,459	736	2,195	2,207	101.2%
29	13	1	14	1,488	664	2,152	2,166	98.1%
30	15	3	18	1,441	707	2,148	2,166	100.0%
計	145	33	178	15,914	7,645	23,559	23,737	—



## 2 性別

### 男性 67.2%、女性 32.8%の事故割合

#### (1) 農業就業者の 45.6%が女性

農林水産省「2015年農林業センサス」(平成27.2.1)によると、本道の農業就業人口は、96,557人となっている。

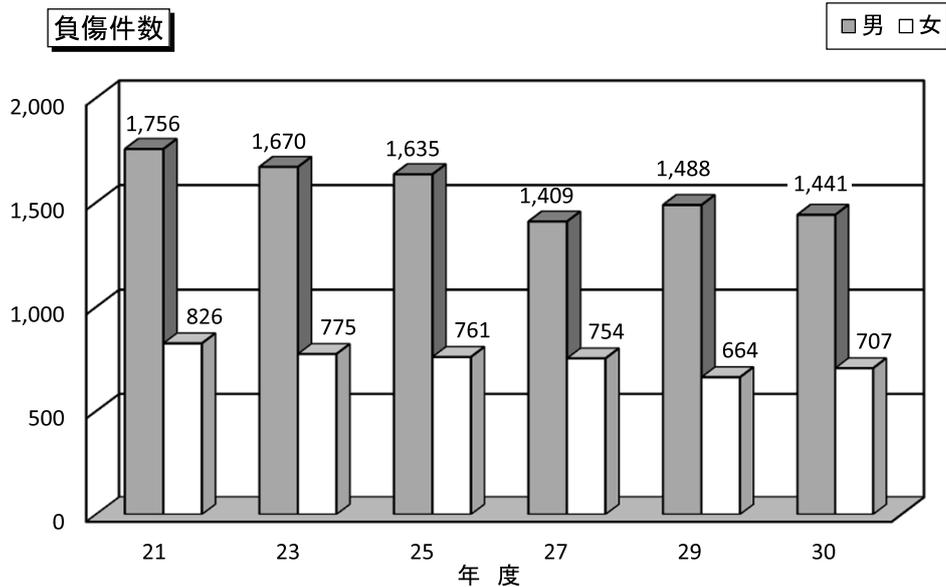
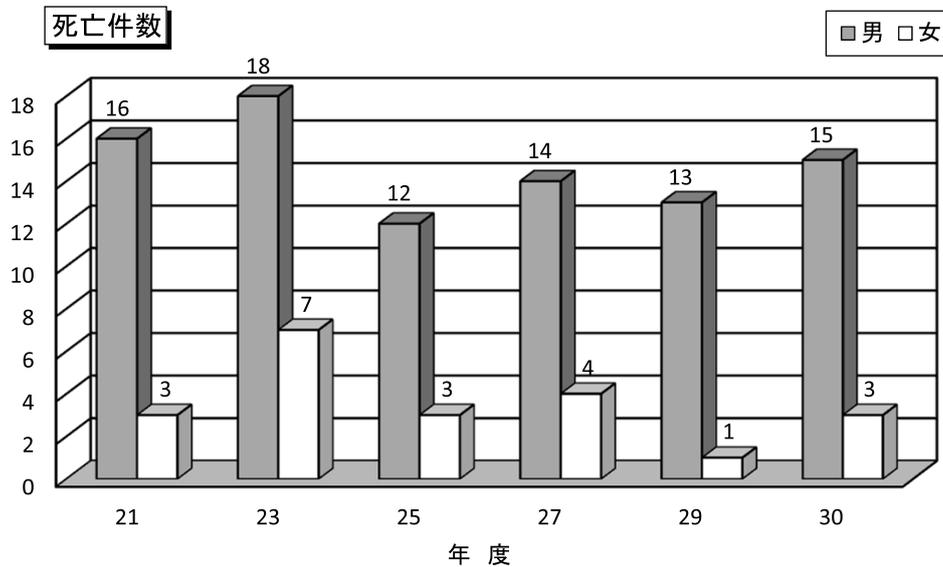
そのうち男女別では、男性が52,509人(54.4%)、女性が44,048人(45.6%)となっている。

#### (2) 男・女の事故の割合は男性が 67.2%、女性が 32.8%

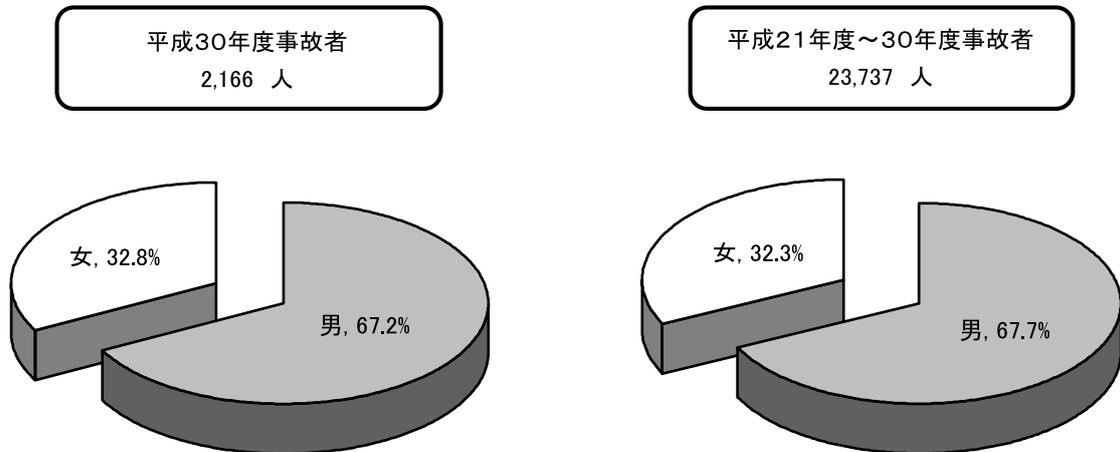
平成30年度の男女別の事故発生件数は、男性が1,456件、女性が710件となっている。

男女別では、男性が前年度の1,501件より45件減少している。また、女性は前年度の665件より45件増加している。

第2図 男女別・年度別農作業事故者の推移  
(平成21年度～平成30年度=10年間)



第3図 農作業事故者の男女の割合



### 3 年 齢

#### 高齢者（60歳以上）の死亡 68.0%、負傷 35.7%

##### (1) 農業就業人口、60歳以上トップ

農林水産省「農林業センサス」による農業就業者の年齢別構成割合の5年間の推移をみると、平成22年の就業者は111,324人で、そのうち60歳以上は51,635人(46.4%)、30歳未満は7,778人(7.0%)となっている。

平成27年センサスでは96,557人で、そのうち60歳以上は48,374人(50.1%)、30歳未満は6,289人(6.5%)となっている。

##### (2) 死亡、60歳以上トップ

第2表のとおり、過去10年間の死亡178件のうち、60歳以上121件(68.0%)で最も多く、次いで50歳代33件(18.5%)、30歳代・40歳代が各10件(5.6%)の順となっている。

平成30年度では、死亡18件のうち、60歳以上が11件(61.1%)で6割以上を占め、その内70歳以上が5件(45.5%)となっている。

##### (3) 負傷、60歳以上トップ

第3表のとおり、過去10年間の負傷23,559件のうち、60歳以上8,404件(35.7%)で最も多く、次いで50歳代5,409件(23.0%)となっている。

平成30年度では、負傷2,148件のうち、60歳以上が851件(39.6%)で最も多く、次いで50歳代389件(18.1%)の順となっている。

第3表付①のとおり、年代別負傷者の構成比率の推移をみると、60歳以上が毎年トップとなっている。

##### (4) 女性、50歳代トップ

第3表付②のとおり、事故に占める女性の割合は、過去10年間のトータルでは、50歳代(40.2%)、60歳以上(33.9%)、40歳代(33.0%)の順となっている。

平成30年度では、トップが50歳代(39.3%)で、次いで20歳代(34.9%)、60歳以上(34.1%)となっている。

第2表 年齢別、性別事故発生状況（死亡）

区分 年代	21			22			23			24		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満										1		1
10歳代												
20歳代							1		1			
30歳代	2		2	1		1				1		1
40歳代					1	1	1	2	3			
50歳代	6	1	7	3	1	4	6		6	2		2
60歳以上	8	2	10	8	3	11	10	5	15	14	2	16
計	16	3	19	12	5	17	18	7	25	18	2	20

区分 年代	25			26			27			28		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満												
10歳代				1		1						
20歳代	1		1									
30歳代	1		1		1	1	2		2			
40歳代	1	1	2		1	1						
50歳代	1		1	3		3	3		3	1		1
60歳以上	8	2	10	12	2	14	9	4	13	10	1	11
計	12	3	15	16	4	20	14	4	18	11	1	12

区分 年代	29			30			計			%
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
10歳未満							1		1	0.6
10歳代							1		1	0.6
20歳代							2		2	1.1
30歳代				2		2	9	1	10	5.6
40歳代	2		2	1		1	5	5	10	5.6
50歳代	2		2	4		4	31	2	33	18.5
60歳以上	9	1	10	8	3	11	96	25	121	68.0
計	13	1	14	15	3	18	145	33	178	100.0

第3表 年齢別、性別事故発生状況（負傷）

区分 年代	21			22			23			24		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満							3		3	1		1
10歳代	18	1	19	17	3	20	9	3	12	16	9	25
20歳代	230	59	289	226	47	273	217	50	267	212	65	277
30歳代	268	77	345	294	76	370	294	68	362	301	99	400
40歳代	280	133	413	265	107	372	245	134	379	245	129	374
50歳代	403	285	688	391	259	650	354	229	583	396	256	652
60歳以上	557	271	828	603	310	913	548	291	839	599	331	930
計	1,756	826	2,582	1,796	802	2,598	1,670	775	2,445	1,770	889	2,659

区分 年代	25			26			27			28		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満	1	1	2		1	1	1		1	1		1
10歳代	14	5	19	11	8	19	13	7	20	10	5	15
20歳代	193	61	254	146	44	190	136	57	193	159	65	224
30歳代	286	87	373	273	69	342	268	75	343	239	92	331
40歳代	227	111	338	225	121	346	223	128	351	251	118	369
50歳代	351	211	562	291	184	475	291	223	514	264	183	447
60歳以上	563	285	848	544	304	848	477	264	741	535	273	808
計	1,635	761	2,396	1,490	731	2,221	1,409	754	2,163	1,459	736	2,195

区分 年代	29			30			計			%
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
10歳未満		1	1				7	3	10	0.0
10歳代	11	4	15	14	5	19	133	50	183	0.8
20歳代	144	54	198	136	73	209	1,799	575	2,374	10.1
30歳代	286	73	359	233	75	308	2,742	791	3,533	15.0
40歳代	221	111	332	262	110	372	2,444	1,202	3,646	15.5
50歳代	260	189	449	236	153	389	3,237	2,172	5,409	23.0
60歳以上	566	232	798	560	291	851	5,552	2,852	8,404	35.7
計	1,488	664	2,152	1,441	707	2,148	15,914	7,645	23,559	100.0

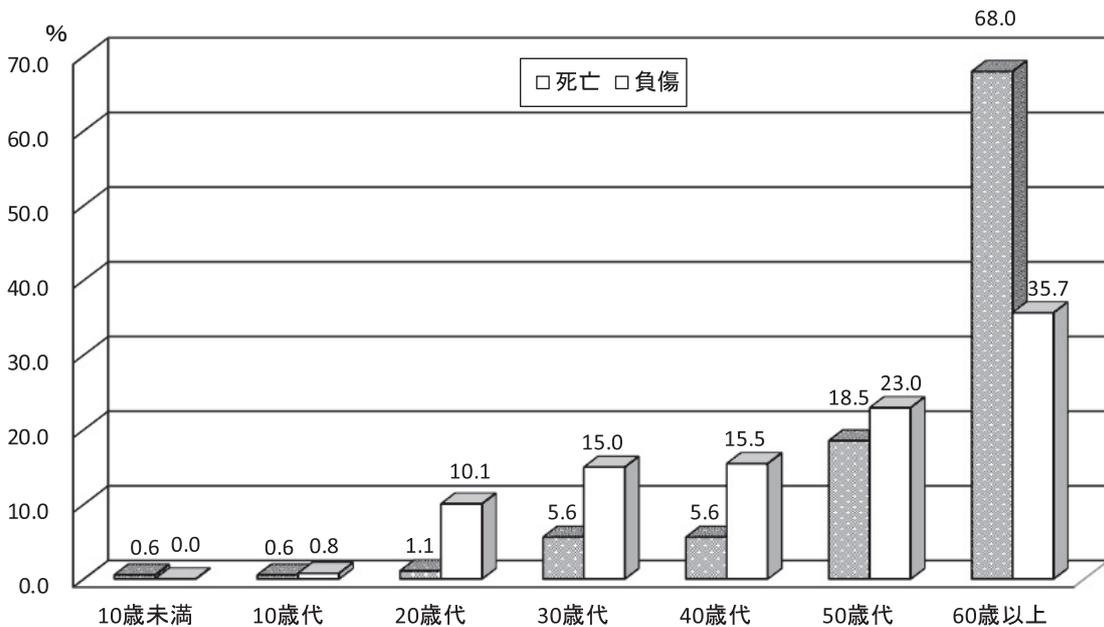
第3表付① 年代別負傷者の構成比率

年代 \ 年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10年間計
10歳未満	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	0.0
10歳代	0.7	0.7	0.4	0.9	0.7	0.8	0.9	0.6	0.6	0.8	0.7
20歳代	11.1	10.5	10.9	10.4	10.6	8.5	8.9	10.2	9.2	9.7	10.0
30歳代	13.3	14.2	14.8	15.0	15.5	15.3	15.8	15.0	16.6	14.3	14.9
40歳代	15.9	14.3	15.5	14.0	14.1	15.5	16.2	16.8	15.4	17.3	15.4
50歳代	26.6	25.0	23.8	24.5	23.4	21.3	23.7	20.3	20.8	18.1	22.9
60歳以上	32.0	35.1	34.3	34.9	35.3	38.1	34.2	36.8	37.0	39.6	35.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

第3表付② 年代別負傷事故に占める女性の割合

年代 \ 年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10年間計
10歳未満	-	-	-	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	30.0
10歳代	-	15.0	25.0	36.0	26.3	42.1	35.0	33.3	26.6	26.3	27.3
20歳代	20.4	17.2	18.7	23.4	24.0	23.1	29.5	29.0	27.2	34.9	24.2
30歳代	22.3	20.5	18.7	24.7	23.3	20.1	21.8	27.7	20.3	24.3	22.4
40歳代	32.2	28.7	35.3	34.4	32.8	34.9	36.4	31.9	33.4	29.5	33.0
50歳代	41.4	39.8	39.2	39.2	37.5	38.7	43.3	40.9	42.0	39.3	40.2
60歳以上	32.7	33.9	34.6	35.5	33.6	35.8	35.6	33.7	29.0	34.1	33.9
計	31.9	30.8	31.6	33.4	31.7	32.9	34.8	33.5	30.8	32.9	32.4

第4図 年代別事故発生状況の比較  
(平成21年度～平成30年度＝10年間)



#### 4 時 期

##### 死亡、負傷とも秋の収穫期に多発

###### (1) 死亡は夏から秋の収穫期にかけて多発

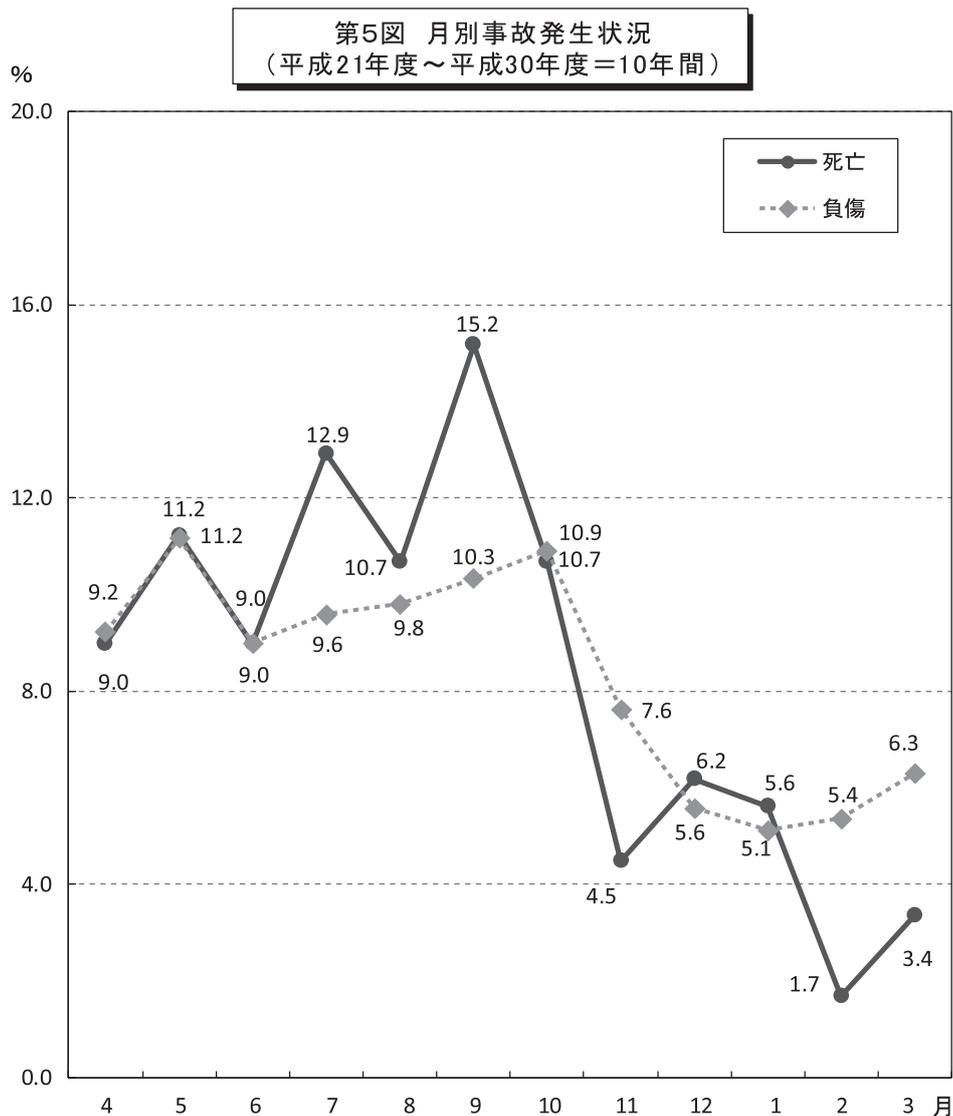
過去10年間のトータルでは、第4表のとおり9月が27件(15.2%)で最も多く、次いで7月23件(12.9%)、5月20件(11.2%)、8月・10月が各19件(10.7%)、4月・6月が各16件(9.0%)の順となっている。

平成30年度では、9月が5件(27.8%)で最も多く、7月3件(16.7%)、6月・8月・12月・1月が各2件(11.1%)となっている。

###### (2) 負傷は秋の収穫期と春に多発

過去10年間のトータルでは、第5表のとおり5月が2,630件(11.2%)で最も多く、10月が2,569件(10.9%)、次いで9月2,433件(10.3%)の順となっている。

平成30年度では、4月が240件(11.2%)で最も多く、次いで5月227件(10.6%)、9月が223件(10.4%)、7月が209件(9.7%)、8月が206件(9.6%)の順となっている。



第4表 月別事故発生状況（死亡）

年度 月	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
4	4	2	1		1	2	2	2	2		16	9.0
5	1	2	6	2	2	3	2		1	1	20	11.2
6			1	3	4	3		1	2	2	16	9.0
7	3	2	5	2	3	1	1	2	1	3	23	12.9
8	1	3	4		2	1	4	2		2	19	10.7
9	4	5	1	4	1	3	1	2	1	5	27	15.2
10	2	2	5	1	1	1	4	1	2		19	10.7
11	1		1	1		2	2		1		8	4.5
12	1			3	1	3			1	2	11	6.2
1	1	1		2		1	1	1	1	2	10	5.6
2			1				1		1		3	1.7
3	1			2				1	1	1	6	3.4
計	19	17	25	20	15	20	18	12	14	18	178	100.0

第5表 月別事故発生状況（負傷）

年度 月	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
4	238	236	190	235	250	185	207	202	192	240	2,175	9.2
5	277	286	287	315	301	196	256	249	236	227	2,630	11.2
6	207	258	223	240	245	209	192	187	180	178	2,119	9.0
7	232	248	268	243	237	197	183	229	214	209	2,260	9.6
8	271	278	246	240	210	209	222	199	228	206	2,309	9.8
9	296	323	227	226	254	255	194	217	218	223	2,433	10.3
10	318	276	278	285	243	238	254	264	228	185	2,569	10.9
11	218	170	172	222	182	174	166	151	149	191	1,795	7.6
12	140	129	131	170	117	132	122	122	135	116	1,314	5.6
1	118	139	136	141	106	126	112	118	99	111	1,206	5.1
2	121	105	152	158	111	134	112	120	127	125	1,265	5.4
3	146	150	135	184	140	166	143	137	146	137	1,484	6.3
計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0

## 5 発生場所

### 死亡は圃場、敷地内と道路、負傷は畜舎、圃場と敷地内

(1) 死亡は圃場（水田・畑・牧草地）、敷地内と道路（農道・公道・道路取付口）で 66.3%  
 過去 10 年間のトータルでは、第 6 表のとおり死亡事故 178 件のうち、水田・畑・牧草地などの圃場が 62 件（34.8%）、敷地内が 34 件（19.1%）、農道・公道・道路取付口などの道路が 22 件（12.4%）、で全体の 66.3%を占めている。

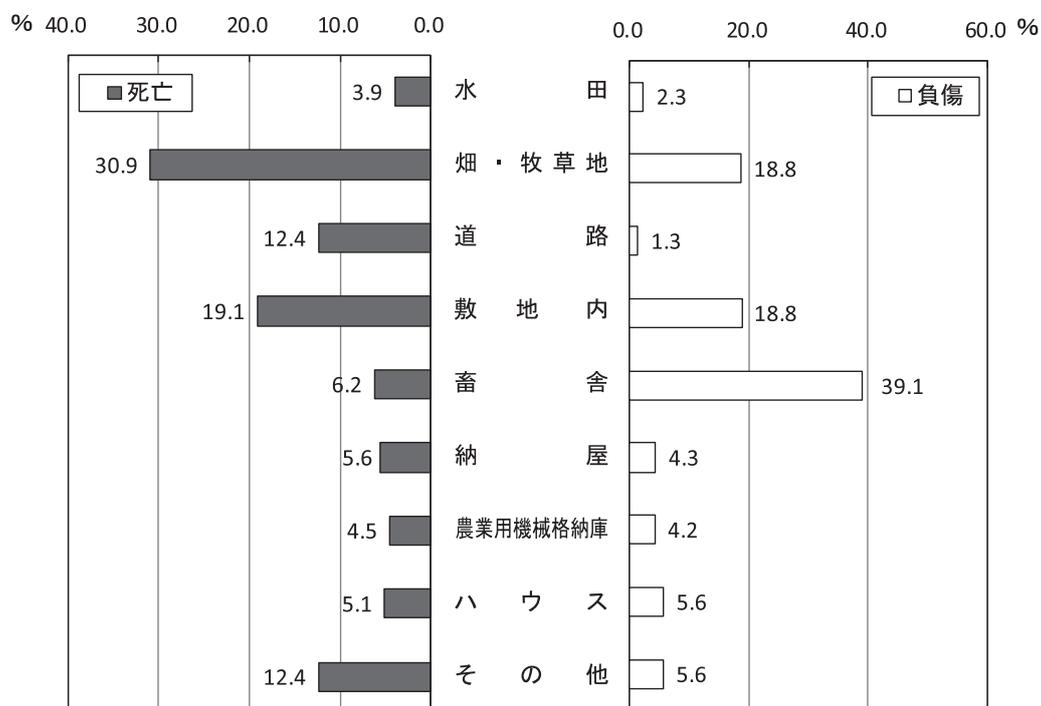
平成 30 年度では、18 件のうち敷地内が 9 件（50.0%）、圃場が 6 件（33.3%）で全体の 83.3%を占めている。

(2) 負傷は、畜舎、圃場（水田・畑・牧草地）と敷地内で 79.0%

過去 10 年間のトータルでは、第 7 表のとおり負傷事故 23,559 件のうち畜舎が 9,201 件（39.1%）で最も多く、次いで圃場（水田・畑・牧草地）が 4,956 件（21.1%）、敷地内が 4,428 件（18.8%）で全体の 79.0%を占めている。

平成 30 年度では、2,148 件のうち畜舎 915 件（42.6%）で最も多く、次いで圃場が 411 件（19.1%）、敷地内が 397 件（18.5%）となっている。

第6図 場所別事故発生状況の比較  
 （平成21年度～平成30年度＝10年間）



第6表 場所別事故発生状況（死亡）

場所	年度											計	%
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
水田		3			1			2	1		7	3.9	
畑	7	7	11	5	3	6	3	1	3	6	52	29.2	
牧草地				1		1		1			3	1.7	
農道	1	1	1		1		1	1	1		7	3.9	
公道	2	1	1	1	2		3	1	2	1	14	7.9	
道路取付口					1						1	0.6	
敷地内	4		5	5	1	6	2	1	1	9	34	19.1	
山林								1			1	0.6	
畜舎	1	2			2	1	1		2	2	11	6.2	
サイロ					1	1					2	1.1	
牧草収納舎		1									1	0.6	
納屋			1	3			3	1	2		10	5.6	
農業機械格納庫	2		1	1	1	2	1				8	4.5	
ハウス	1	2	2			1	1	2			9	5.1	
用水路				1	1	1					3	1.7	
堆肥場							1		1		2	1.1	
不明													
その他	1		3	3	1	1	2	1	1		13	7.3	
計	19	17	25	20	15	20	18	12	14	18	178	100.0	

第7表 場所別事故発生状況（負傷）

場所	年度											計	%
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
水田	69	90	70	61	63	39	34	30	39	41	536	2.3	
畑	473	457	418	413	391	340	359	367	358	327	3,903	16.6	
牧草地	80	80	72	50	46	43	35	29	39	43	517	2.2	
農道	21	13	18	23	21	20	13	17	15	27	188	0.8	
公道	9	15	7	20	16	13	10	21	7	11	129	0.5	
道路取付口	2	1		1		3	2	1	4	2	16	0.1	
敷地内	400	476	451	551	507	488	404	374	380	397	4,428	18.8	
山林	1	2	2	3	1	2	1	2	3	3	20	0.1	
畜舎	921	917	885	959	914	873	917	957	943	915	9,201	39.1	
サイロ	22	11	6	4	14	10	10	10	10	9	106	0.4	
牧草収納舎	15	12	16	13	18	24	14	12	14	18	156	0.7	
納屋	162	169	124	155	106	55	56	60	72	57	1,016	4.3	
農業機械格納庫	110	112	115	102	88	100	100	98	71	87	983	4.2	
ハウス	170	157	143	188	123	127	110	113	97	97	1,325	5.6	
用水路	11	6	10	7	7	3	1	4	5	2	56	0.2	
堆肥場	12	6	4	7	7	7	1	6	7	5	62	0.3	
不明	12	6	9	14	4	2	9	7	13	11	87	0.4	
その他	92	68	95	88	70	72	87	87	75	96	830	3.5	
計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0	

## 6 発生時間帯

危険時間帯は、午後2時～午後4時台と午前8時～午前10時台

(1) 死亡は、午後2時～4時台と午前8時～10時台に多発

10年間のトータルでは、第8-1表のとおり178件のうち10時・14時が各20件(11.2%)で最多発生時間となっており、次いで15時・16時が各15件(8.4%)、8時・12時が12件(6.7%)、9時の11件(6.2%)となっている。

平成30年度では、18件のうち10時が5件(27.8%)で最多発生時間となっており、13時に2件(11.1%)発生している。

第8-1表 時刻別事故発生状況(死亡)

時刻 \ 年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	合計	%
0												
1												
2												
3												
4						2					2	1.1
5												
6		1	1	1	1	1				1	6	3.4
7				1	1	2		1	1		6	3.4
8	2	2		1	2	2	1		1	1	12	6.7
9		3	3	1	1		1	1	1		11	6.2
10	5		1		3	3	2	1		5	20	11.2
11		2	3					1	1		7	3.9
12			4	4	1	2				1	12	6.7
13	2		1	1		1	1		2	2	10	5.6
14	1	3	2	2	1	1	5	2	3		20	11.2
15	2	3	2	1	1	3	2		1		15	8.4
16	3	2	1		2	2	2		2	1	15	8.4
17	2		1	1	1		2		1	1	9	5.1
18	1		1	2	1					1	6	3.4
19		1	1					1			3	1.7
20							1			1	2	1.1
21						1		1		1	3	1.7
22	1										1	0.6
23												
不明			4	5			1	4	1	3	18	10.1
合計	19	17	25	20	15	20	18	12	14	18	178	100.0

(2) 負傷は、午前 10 時～11 時台と午後 3 時～4 時台に多発

10 年間のトータルでは、第 8-2 表のとおり 10 時が 2,702 件 (11.5%) で最多発生時間、次いで 11 時の 2,374 件 (10.1%)、16 時の 2,103 件 (8.9%)、15 時の 2,017 件 (8.6%) となっている。

平成 30 年度では、11 時が 231 件 (10.8%) で最多発生時間、次いで 10 時が 221 件 (10.3%)、16 時が 180 件 (8.4%)、8 時が 174 件 (8.1%)、となっている。

また、男女別発生状況では、第 9 表のとおり男女とも 10 時～11 時で最多発生時間、次いで 14 時～17 時、8 時～9 時、7 時の順となっている。

第 8-2 表 時刻別事故発生状況 (負傷)

年度 時刻	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	合計	%
0			2		9		2	17	1	1	32	0.1
1	1	2		1			1		2		7	0.0
2				4	2		2		1	2	11	0.0
3		2	1	4	1	2	3	2	3	5	23	0.1
4	8	18	14	8	17	12	7	13	21	18	136	0.6
5	51	55	49	66	50	56	46	62	50	44	529	2.2
6	114	113	99	91	130	97	116	137	98	114	1,109	4.7
7	148	170	164	162	148	148	137	148	150	156	1,531	6.5
8	196	205	196	202	165	178	173	155	175	174	1,819	7.7
9	171	223	184	229	174	169	178	167	171	166	1,832	7.8
10	302	311	292	321	299	258	251	209	238	221	2,702	11.5
11	282	285	225	281	263	206	200	195	206	231	2,374	10.1
12	66	62	51	73	64	67	44	63	67	55	612	2.6
13	116	115	109	114	108	115	87	97	83	92	1,036	4.4
14	207	191	195	213	164	170	175	173	170	156	1,814	7.7
15	247	221	248	210	199	203	163	171	186	169	2,017	8.6
16	247	214	228	239	195	195	206	205	194	180	2,103	8.9
17	183	184	159	182	200	154	160	170	138	155	1,685	7.2
18	135	130	131	133	111	97	116	127	101	115	1,196	5.1
19	64	57	53	71	56	57	57	46	45	45	551	2.3
20	23	22	23	20	27	16	16	23	21	15	206	0.9
21	6	4	8	13	5	4	4	6	10	9	69	0.3
22	2	6	3	7	6	6	7	6	2	4	49	0.2
23	1	4	1	4	2	2	2	3	3	3	25	0.1
不明	12	4	10	11	1	9	10		16	18	91	0.4
合計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0

第9表 男女別時刻別負傷事故発生状況

年度 時刻	21		22		23		24		25		26	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0					1	1			8	1		
1		1	2					1				
2							2	2	1	1		
3			2			1	3	1	1			2
4	4	4	10	8	6	8	8	8	8	9	5	7
5	33	18	34	21	27	22	39	27	24	26	29	27
6	65	49	79	34	63	36	53	38	79	51	60	37
7	95	53	105	65	110	54	115	47	88	60	89	59
8	125	71	145	60	132	64	137	65	123	42	115	63
9	117	54	152	71	124	60	159	70	124	50	116	53
10	218	84	223	88	212	80	217	104	217	82	176	82
11	202	80	200	85	168	57	188	93	198	65	136	70
12	47	19	47	15	36	15	54	19	50	14	48	19
13	81	35	82	33	82	27	76	38	81	27	80	35
14	154	53	130	61	145	50	147	66	125	39	123	47
15	190	57	158	63	176	72	153	57	126	73	149	54
16	165	82	148	66	145	83	147	92	134	61	138	57
17	116	67	124	60	103	56	108	74	126	74	100	54
18	81	54	88	42	83	48	82	51	62	49	66	31
19	40	24	42	15	28	25	50	21	29	27	34	23
20	9	14	15	7	13	10	10	10	21	6	11	5
21	3	3	2	2	5	3	8	5	4	1	2	2
22		2	4	2	2	1	5	2	5	1	5	1
23		1	3	1	1		2	2	1	1	1	1
不明	11	1	1	3	8	2	7	4		1	7	2
合計	1,756	826	1,796	802	1,670	775	1,770	889	1,635	761	1,490	731

年度 時刻	27		28		29		30		合 計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	%	女	%
0	1	1	13	4	1		1		25	0.2	7	0.1
1	1					2			3	0.0	4	0.1
2	1	1			1		1	1	6	0.0	5	0.1
3	2	1	1	1	2	1	2	3	13	0.1	10	0.1
4	5	2	6	7	13	8	10	8	75	0.5	61	0.8
5	23	23	34	28	32	18	25	19	300	1.9	229	3.0
6	57	59	69	68	53	45	75	39	653	4.1	456	6.0
7	84	53	81	67	99	51	101	55	967	6.1	564	7.4
8	108	65	110	45	127	48	112	62	1,234	7.8	585	7.7
9	120	58	119	48	114	57	117	49	1,262	7.9	570	7.5
10	178	73	142	67	173	65	164	57	1,920	12.1	782	10.2
11	145	55	143	52	147	59	155	76	1,682	10.6	692	9.1
12	32	12	53	10	53	14	39	16	459	2.9	153	2.0
13	65	22	71	26	63	20	71	21	752	4.7	284	3.7
14	123	52	134	39	127	43	105	51	1,313	8.3	501	6.6
15	111	52	122	49	127	59	118	51	1,430	9.0	587	7.7
16	137	69	133	72	136	58	117	63	1,400	8.8	703	9.2
17	100	60	102	68	93	45	91	64	1,063	6.7	622	8.1
18	61	55	76	51	59	42	77	38	735	4.6	461	6.0
19	33	24	27	19	30	15	27	18	340	2.1	211	2.8
20	9	7	14	9	18	3	9	6	129	0.8	77	1.0
21	3	1	1	5	6	4	8	1	42	0.3	27	0.4
22	2	5	5	1	1	1	3	1	32	0.2	17	0.2
23	2		3		3		2	1	18	0.1	7	0.1
不明	6	4			10	6	11	7	61	0.4	30	0.4
合計	1,409	754	1,459	736	1,488	664	1,441	707	15,914	100.0	7,645	100.0

第 10-1 表 平成 30 年度月別・時刻別事故発生状況（死亡）

時刻	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0														
1														
2														
3														
4														
5														
6					1									
7														
8												1		
9														
10									2		2			
11														
12							1							
13			1									1		
14														
15														
16														
17					1									
18														
19														
20														
21														
22														
23														
不明							2				1			
計			1		2		3		2		3	2		
合計			1		2		3		2		5			

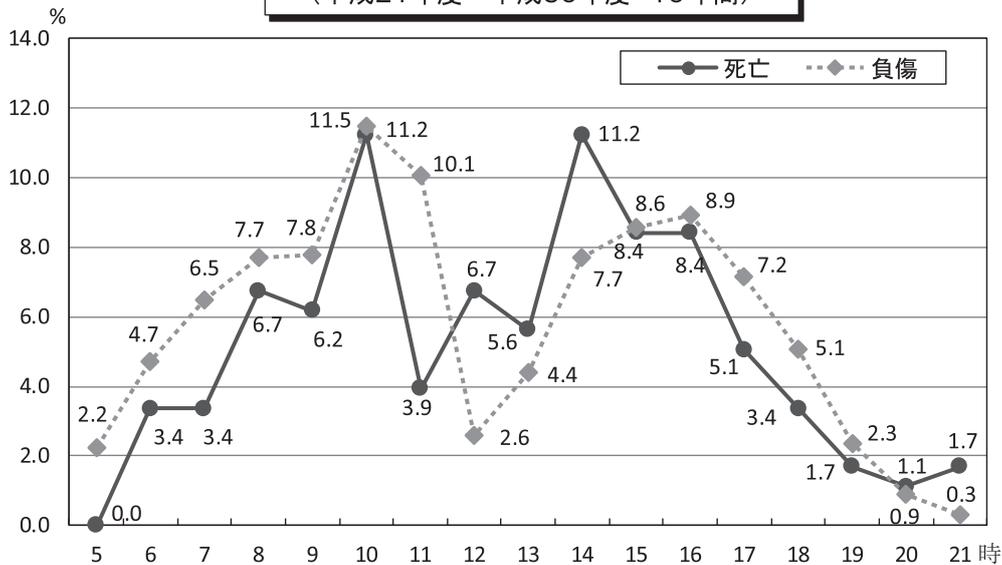
時刻	11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		計		合計	比率
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
0														
1														
2														
3														
4														
5														
6											1		1	5.6
7														
8												1	1	5.6
9														
10					1						5		5	27.8
11														
12											1		1	5.6
13											1	1	2	11.1
14														
15														
16									1		1		1	5.6
17											1		1	5.6
18			1								1		1	5.6
19														
20				1								1	1	5.6
21					1						1		1	5.6
22														
23														
不明											3		3	16.7
計			1	1	2				1		15	3		
合計			2		2				1		18		18	100.0

第 10-2 平成 30 年度月別・時刻別事故発生状況（負傷）

時刻	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0					1									
1														
2					1									1
3	1					2			1					
4	1		2	2	1		1	1		2		1		
5	2	3	4	2	3	2	3	1	1	1	3	2		3
6	4	3	8	2	6	1	3	5	10	6	9	1	2	3
7	10	5	11	7	11	5	10	8	10	4	6	5	11	5
8	13	6	16	6	7	4	11	1	10	4	9	6	10	8
9	17	8	6	6	10	3	17	5	14	3	9	6	7	3
10	18	9	16	9	12	1	14	2	21	4	20	4	8	6
11	20	16	19	13	11	4	12	5	19	6	13	10	12	6
12	4	1	2	1	4	1	5		4	2	2	1	6	2
13	5	1	9	3	8	2	9	2	5	1	11	3	9	2
14	11	8	6	5	9	6	13	5	9	3	13	11	8	4
15	16	6	11	5	9	4	10	8	12	2	18	4	10	8
16	20	6	12	8	7	7	12	8	11	6	12	5	11	4
17	5	4	13	4	11	5	7	9	10	4	11	8	11	4
18	6	2	10	2	6	4	11	2	5	3	8	4	3	7
19	3	1	5		4	2	3	1	1	2	2	2	1	5
20				1	1	1	1		2	1	2		1	
21	1						2	1	2				1	
22	1								2	1				
23														1
不明	1	2	1		2		1			2	1	1	1	1
計	159	81	151	76	124	54	145	64	149	57	149	74	112	73
合計	240		227		178		209		206		223		185	

時刻	11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		計		合計	比率
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
0											1		1	0.0
1														
2											1	1	2	0.1
3						1					2	3	5	0.2
4	1			1	1		2	1	1		10	8	18	0.8
5	1	1	3		2	1	2	3	1		25	19	44	2.0
6	8	4	4	1	9	2	7	5	5	6	75	39	114	5.3
7	8	3	8	3	4	6	6	2	6	2	101	55	156	7.3
8	10	5	6	4	4	7	4	7	12	4	112	62	174	8.1
9	6	3	8	2	3	1	10	5	10	4	117	49	166	7.7
10	12	8	8	4	10	1	16	5	9	4	164	57	221	10.3
11	18	5	10	4	4	2	6	3	11	2	155	76	231	10.8
12	3	3	5	1	1	1	1	2	2	1	39	16	55	2.6
13	5	3	3	2	3		1	1	3	1	71	21	92	4.3
14	14	2	7	2	4	1	4	1	7	3	105	51	156	7.3
15	15	7	3	4	6		1	1	7	2	118	51	169	7.9
16	12	5	5	2	4	6	4	3	7	3	117	63	180	8.4
17	6	4	2	3	4	10	6	4	5	5	91	64	155	7.2
18	6	3	6		5	5	4	2	7	4	77	38	115	5.4
19	5		2	1		2	1	2			27	18	45	2.1
20	2			1				2			9	6	15	0.7
21	1								1		8	1	9	0.4
22											3	1	4	0.2
23			1				1				2	1	3	0.1
不明	1	1			1				2		11	7	18	0.8
計	134	57	81	35	65	46	76	49	96	41	1,441	707	2,148	100.0
合計	191		116		111		125		137		2,148			

第7図 時刻別事故発生状況の比較  
(平成21年度～平成30年度=10年間)



## 7 事故の対象物件等

### 死亡は農業機械、負傷は家畜が最多

#### (1) 死亡事故の74.7%は農業機械による事故

10年間のトータルは第8図、年次別の実数は第11表のとおりである。

死亡事故では、178件のうち農業機械によるものが133件(74.7%)で最も多く、次いで高所転落が19件(10.7%)、家畜が6件(3.4%)、蜂が1件(0.6%)となっている。

農業機械別では、死亡事故133件のうちトラクターによるものが49件(36.8%)で最も多く、次いでトラック類(トレーラー等含む)が19件(14.3%)、ショベルローダ類12件(9.0%)、ハーベスター類が10件(7.5%)、耕うん機(ロータリー含む)が7件(5.3%)、ロールベア・コンバインが各4件(3.0%)、マニアスプレッダーが3件(2.3%)の順となっている。

平成30年度は、死亡事故18件のうちトラクターが5件(27.8%)で最も多く、次いでスピードスプレーヤー・ショベルローダ類が2件(11.1%)の順となっている。

農作業事故者数に占める死亡者数は、26頁のとおりで過去10年間では133人に1人、平成30年度では120人に1人の割合で発生している。

#### (2) 負傷事故の35.2%は家畜(牛・馬・豚)による事故

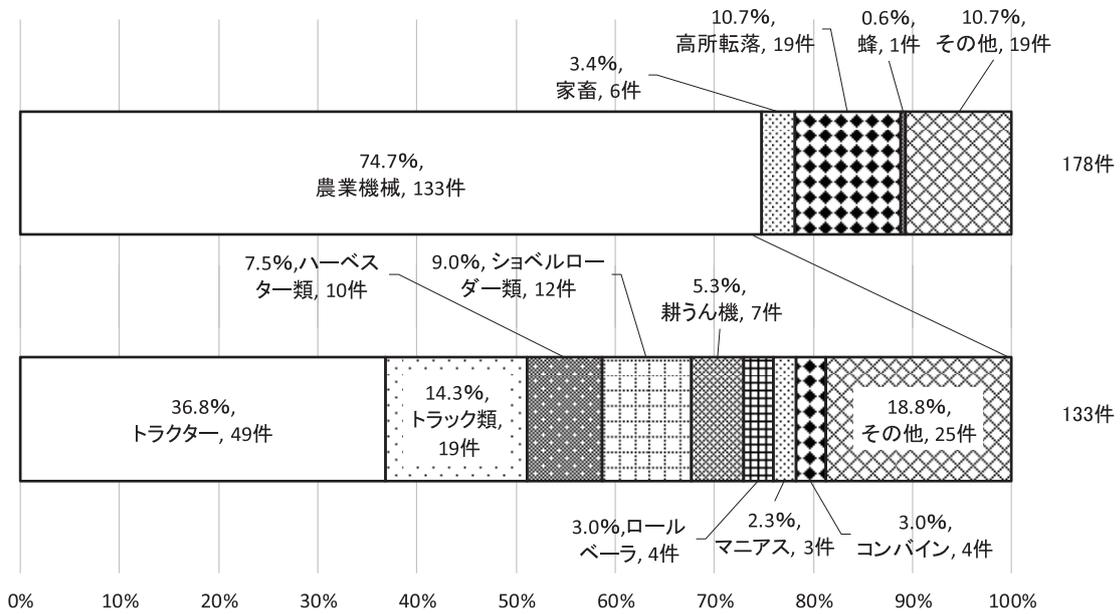
10年間のトータルは第9図、年次別の実数は第11表のとおりである。

負傷事故では、23,559件のうち家畜(牛・馬・豚)によるものが8,299件(35.2%)で最も多く、次いで農業機械が6,910件(29.3%)、人の転倒が2,325件(9.9%)、高所転落が1,862件(7.9%)の順となっている。

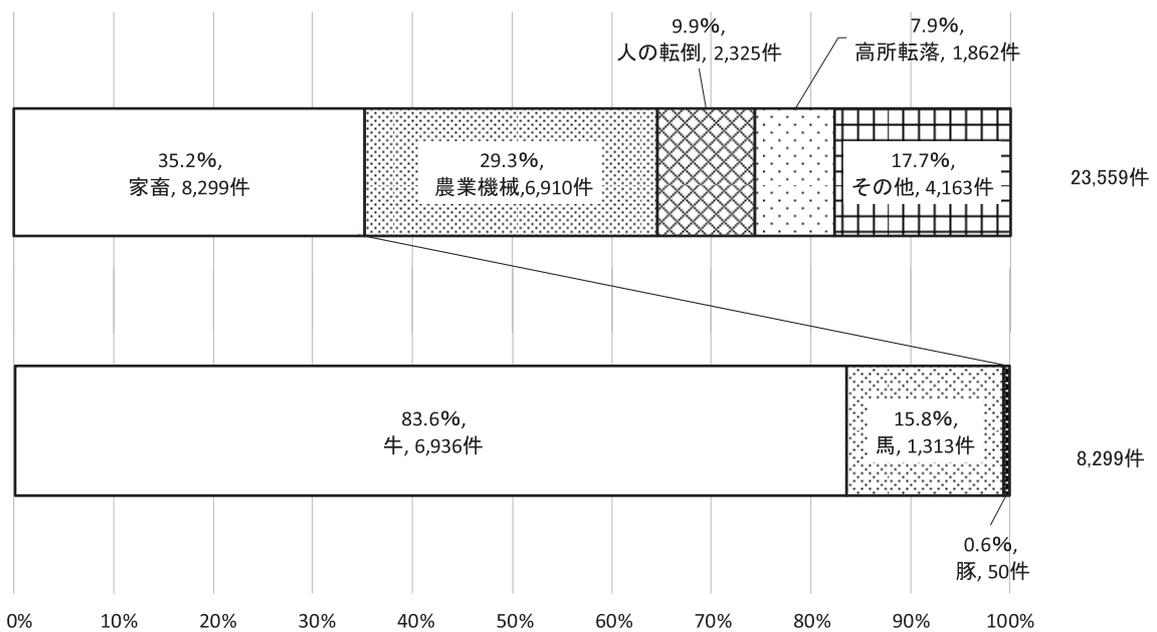
家畜別では、負傷事故8,299件のうち牛によるものが6,936件(83.6%)で最も多く、次いで馬が1,313件(15.8%)、豚が50件(0.6%)の順となっている。

平成30年度は、負傷事故2,148件のうち家畜(牛・馬・豚)によるものが774件(36.0%)で最も多く、次いで農業機械が663件(30.9%)、人の転倒が212件(9.9%)、高所転落が127件(5.9%)の順となっている。

第8図 原因別事故構成比率（死亡）  
（平成21年～平成30年度＝10年間）



第9図 原因別事故構成比率（負傷）  
（平成21年～平成30年度＝10年間）



(3) 原因別事故件数の推移

過去 10 年間の原因別事故件数は、平成 21 年以降、家畜の事故が農業機械の事故を大幅に上回って推移している。

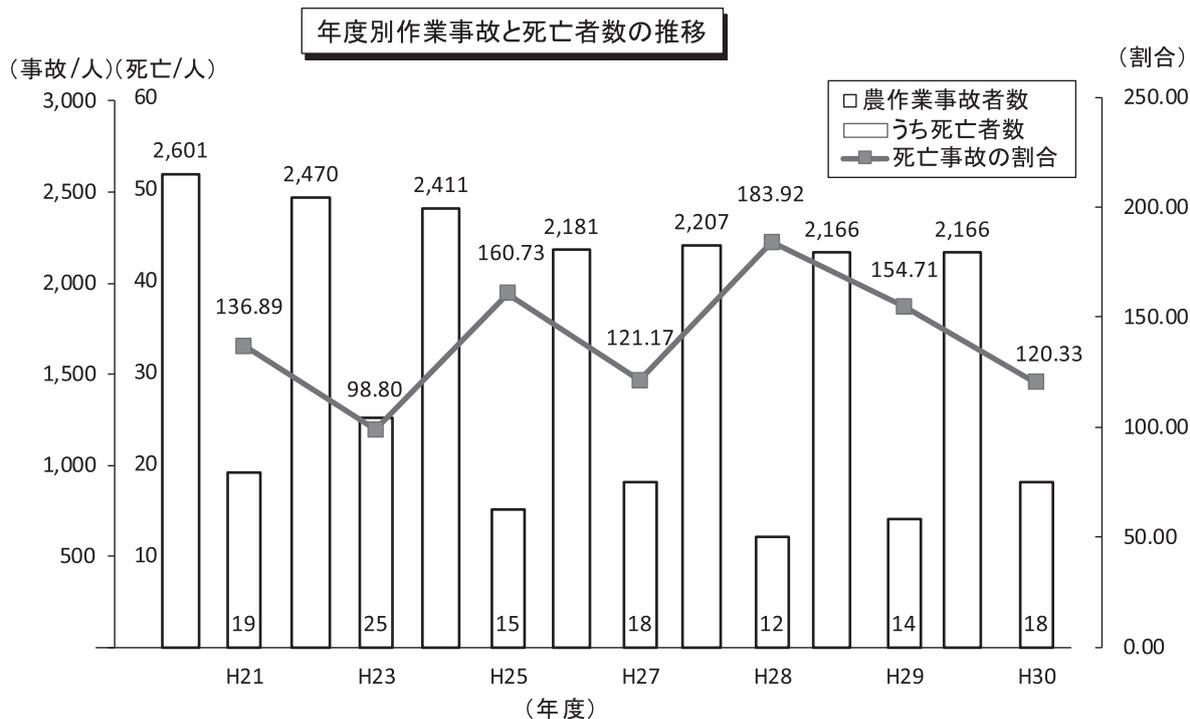
家畜では、牛との接触によるものが最も多く、家畜に踏まれる、蹴られる、挟まれる、突かれるなどにより毎年 800 件前後（35.0%）で推移している。

農業機械では、トラクターの操作中に事故に遭うケースが多く見受けられ、トラクターの横転転落、機械から物を落とす・物に挟む、機械から落下するなどにより 700 件前後（29.7%）で推移し、横ばいの傾向を示している。

その他では、人の転倒が 200～300 件（9.8%）前後でほぼ横ばいで推移している。また、高所転落は 100～300 件（7.9%）前後で推移しているが、直近では減少傾向を示している。

【年度別農作業事故と死亡者数の割合】

年 度	農作業事故者数	うち死亡者数	死 亡 事 故 の 割 合
21	2,601	19	136.89 人につき 1人死亡
22	2,615	17	153.82 "
23	2,470	25	98.80 "
24	2,679	20	133.95 "
25	2,411	15	160.73 "
26	2,241	20	112.05 "
27	2,181	18	121.17 "
28	2,207	12	183.92 "
29	2,166	14	154.71 "
30	2,166	18	120.33 "
計	23,737	178	133.35 "



第 11 表 原因別事故発生状況の推移

作業機	21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		計		合計	%	
	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷																			
トラクター	6	221	5	210	5	178	6	196	3	133	4	149	4	127	7	113	4	127	5	99	49	1,553	1,602	6.7	
電動機(モーター)		4		2		1		6		2		2		2		2					3		24	24	0.1
発動機(エンジン)				4				1		2		1		1							1		10	10	0.0
ブラウ		1		3				3		4		3		6		3		5			7		35	35	0.1
サブソイラー・ 心土破砕機		3		3		2		3		5		5		5		6		4			4		40	40	0.2
ディスクハロ (パワーディスク)		1		1		1		2				1		2		3		1			2		14	14	0.1
ロータリー		9		9	1	6	1	9		11		19		9		13		9	1	11	3	105	108	0.5	
耕うん機		3	1	4	1	4		10	1	1		2		4		3		1		5	3	37	40	0.2	
テラー		3		5	1	6		3		4		2		2		5		2		1	1	33	34	0.1	
コーンプランタ				2		2		3						1		2		2		2		14	14	0.1	
ビーンプランタ				2		2				2		1		2		2		4		4		19	19	0.1	
ビートプランタ				3		5		1		3		3		2				3		5		25	25	0.1	
ポテトプランタ		3		6		9		5		11		9		9		11		12		15		90	90	0.4	
ドリル		3		1		7		8		5		3		5		3		4		2		41	41	0.2	
マニアスプレッター		5		4	2	5		3		5	1	1		2		3				5	3	33	36	0.2	
スラリスプレッター (尿散布機)						1		1				1						2		3		8	8	0.0	
ブロードカスター				4		7		5		6		5		7		4		7		4		49	49	0.2	
ライムソワー		3				1		1		2		1										8	8	0.0	
代かき機										1		3				1						5	5	0.0	
田植機		1		3		6		5		7		3		3		2		8		4		42	42	0.2	
ビート移植機		1		1		6	1	6		5		7		14		21		10	1	12	2	83	85	0.4	
玉ネギ移植機				2		1		1		1		1						2		2		10	10	0.0	
鎮圧機(ローラ)		1		1		1		1								1				2		7	7	0.0	
均平機(スプリングハ ロー)										1		2		1				1				5	5	0.0	
カルチベータ		3		6		4		7		5		3		2		3		4		5		42	42	0.2	
培土機		1		1				1		2								2				7	7	0.0	
スプレーヤー		4		3		9		3		17		22		16		15		14	2	10	2	113	115	0.5	
動力噴霧器				2		5		2		1		6		8		9		5		6		44	44	0.2	
動力散粉機						2		1		1				2				1				7	7	0.0	
人力(背負) 防除機		1		1		4		4				2		2		1		4		5		24	24	0.1	
バインダー		1																				1	1	0.0	
自脱型コンバイン		7		14		10		4		9		7		9		5		8		6		79	79	0.3	

年度 作業機	21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		計		合計	%	
	死亡	負傷																							
普通型コンバイン	1	14		17		17		12		13		19	2	14	1	10		20		8	4	144	148	0.6	
ビーンハーベスタ		12		6		6		6		8		5		5		5		2		1		56	56	0.2	
ビートハーベスタ (タツバ)		15		6		3		5		8	1	9		15		17		10		8	1	96	97	0.4	
ポテトハーベスタ (ディガ)	1	46	2	35	3	38	1	39		42		29		43		43		33		28	7	376	383	1.6	
玉ネギハーベスタ		12		9	1	9		11		10		13		7		17		17		22	1	127	128	0.5	
レシプロ型モータ																									
ディスクモータ						1		4		2	1	1		5		3				2	1	18	19	0.1	
モアコンディショナ		2		2		3		3		4		3	1	2		2		4		7	1	32	33	0.1	
ロータリ型 レーキ・テッダ		1		2		1				1		2		1		2		1		1		12	12	0.1	
その他の レーキ・テッダ		1		1										1		3		3		1		10	10	0.0	
グラスチョッパー										1					2		1		1		2		7	7	0.0
コンパクトベアラ																									
ロールベアラ		6	2	5		9	1	6	1	14		5		3		8		9		6	4	71	75	0.3	
ベールローダ		1													1							3	3	0.0	
コーンハーベスタ		1				1		2		2		2		2		2		1		2		15	15	0.1	
フォーレージ ハーベスタ	1	1		2		4		3		2				3						1	1	16	17	0.1	
ヘーエレベーター										1		1										2	2	0.0	
フォーレージ フロアー		1																				1	1	0.0	
吹上カッタ																									
ダンブトラック		17		18		17	1	24		12		21	1	14		19		15		11	2	168	170	0.7	
トレーラー	1	1		1		4		2		5	1	5		5		9		1		3	2	36	38	0.2	
ダンブトレーラー				1	1							2		1		1		2				1	7	8	0.0
ロードワゴン						1		1														2	2	0.0	
ピックアップワゴン																									
ショベルローダ・ フォークリフト	1	33	1	35	1	56		55	1	50	2	63	1	57		41	3	62	2	43	12	495	507	2.1	
一輪車						9		6				3		5		2		1				26	26	0.1	
二輪車						1				3		2		2		2		1			1	10	10	0.0	
フロントローダー	1	9		3		3		6		9		5		2		5		6		3	1	51	52	0.2	
バックレーキ		2		2		2	1			2		1		2		1		1			1	13	14	0.1	
トラック		62	2	70	2	65	1	55	3	59	4	49		53	1	65		57	1	54	14	589	603	2.5	
ローリ類																				1		1	1	0.0	
農用ブルドーザ						1										1		1				3	3	0.0	

年度 作業機	21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		計		合計	%
	死亡	負傷	死亡	負傷																				
スレッシャー		3		3		2		4		4		4		3		5		1		3		32	32	0.1
スイートコーン ハーベスタ				1				2						2				1		1		7	7	0.0
脱穀機(自脱)		1		5		1		2		3		1		4		1		1		1		20	20	0.1
サイレージ用 ディストリビュータ				1																		1	1	0.0
サイレージ用 アンローダ		1						2				2						1		1		7	7	0.0
もみすり機		3		3		2		3		1		1						1		1		15	15	0.1
乾燥機		6		2		2		3		10		7		2		5		6		15		58	58	0.2
刈払機		18		40		33		25		26		28		13		13		1		20		237	238	1.0
自動穴掘機						2						1										3	3	0.0
溝堀機 (トレンチャー)												1										1	1	0.0
野菜掘取機		18		10		12		13		9		10		15		12		10		10		119	119	0.5
野菜洗浄機				1								1				4						6	6	0.0
米ほか選別機		13		15		9		10		2		7		7		8		3		7		81	81	0.3
除雪機		4		5	1	9		9		7		3		3	1	1		3		3	2	47	49	0.2
チェンソー		11		16		20		17		18		17		21		19		9		16		164	164	0.7
その他	3	110	1	109	2	125		95	1	133		83	3	89		133		87	4	154	14	1,118	1,132	4.8
農業機械小計	15	704	14	723	21	753	13	720	10	707	14	670	12	647	10	690	8	633	16	663	133	6,910	7,043	29.7
牛	1	665		677		665		754	1	715	1	681		703		744	1	697	1	635	5	6,936	6,941	29.2
馬		176		151	1	143		140		122		138		112		90		112		129	1	1,313	1,314	5.5
豚		4		2		8		7		4		5		1		2		7		10		50	50	0.2
高所転落	2	292	2	251		246	3	244	2	178	2	131	2	136	1	132	4	125	1	127	19	1,862	1,881	7.9
人の転倒		288		294		211		276		237		210		182		207		208		212		2,325	2,325	9.8
蜂		17		21		46		27		36		24	1	30		26		30		36	1	293	294	1.2
農薬中毒 (殺虫・殺菌・除草)						1				2		2				2		1		1		9	9	0.0
農薬不明		3				1		8				2						2		4		20	20	0.1
鎌		31		49		29		30		23		24		23		18		17		23		267	267	1.1
鍬		1		2		3		3				1		1				1		1		13	13	0.1
小農具その他		80		85		94		90		70		60		58		51		63		66		717	717	3.0
小農具不明		2		3				6				5		5		7		3		2		33	33	0.1
その他	1	307	1	332	3	235	4	343	2	293	3	234	3	231	1	201	1	220		202	19	2,598	2,617	11.0
不明		12		8		10		11		9		34		34		25		33		37		213	213	0.9
その他小計	4	1,878	3	1,875	4	1,692	7	1,939	5	1,689	6	1,551	6	1,516	2	1,505	6	1,519	2	1,485	45	16,649	16,694	70.3
合計	19	2,582	17	2,598	25	2,445	20	2,659	15	2,396	20	2,221	18	2,163	12	2,195	14	2,152	18	2,148	178	23,559	23,737	100.0

## 8 事故の部位

死亡は胸（肋骨）、負傷は足・手（指含む）

(1) 死亡は頭（顔）・胸（肋骨）が各 22.2%

平成 30 年度の死亡事故 18 件のうち、第 13 表のとおり頭（顔）・胸（肋骨）が各 4 件（22.2%）、全身が 2 件（11.1%）となっている。

(2) 負傷は足・手（指含む）で 52.1%

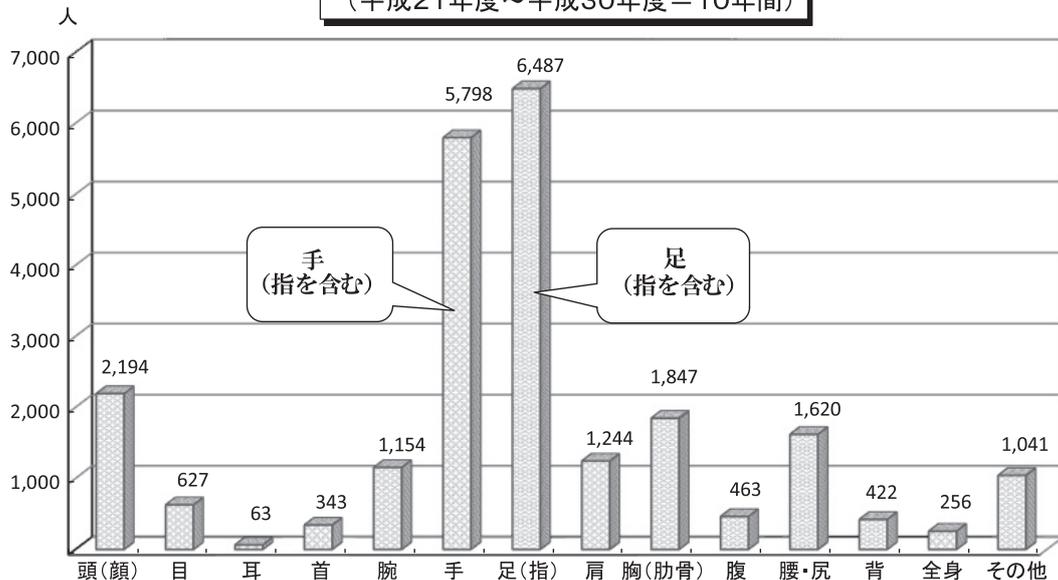
過去 10 年間のトータルでは、第 12 表のとおり足（指含む）6,487 件（27.5%）、手（指含む）が 5,798 件（24.6%）で全体の 52.1%を占めている。

平成 30 年度の負傷事故 2,148 件のうち、第 13 表のとおり足（指含む）が 575 件（26.8%）、手（指含む）が 508 件（23.7%）で全体の 50.5%を占めている。

第 12 表 負傷の部位別事故発生状況

年度 部位	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
頭(顔)	241	253	246	240	225	224	191	184	207	183	2,194	9.3
目	75	51	57	76	73	59	55	67	56	58	627	2.7
耳	5	6	8	4	9	5	8	6	6	6	63	0.3
首	43	37	44	34	51	23	30	23	33	25	343	1.5
腕	159	128	106	150	118	88	88	114	90	113	1,154	4.9
手	180	217	248	272	218	248	249	289	240	227	2,388	10.1
指(手)	449	509	381	367	311	298	265	277	272	281	3,410	14.5
足	631	655	629	635	597	541	532	522	477	491	5,710	24.2
指(足)	105	84	81	88	76	63	59	66	71	84	777	3.3
肩	137	149	116	156	128	101	130	113	105	109	1,244	5.3
胸(肋骨)	220	222	185	223	194	159	170	135	177	162	1,847	7.8
腹	45	60	54	46	42	40	53	42	43	38	463	2.0
腰	192	136	156	182	148	140	133	118	129	109	1,443	6.1
背	41	46	46	58	49	39	33	32	38	40	422	1.8
尻	23	14	18	23	23	18	12	18	18	10	177	0.8
全身	22	14	35	28	19	28	32	37	20	21	256	1.1
その他・不明	14	17	35	77	115	147	123	152	170	191	1,041	4.4
計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0

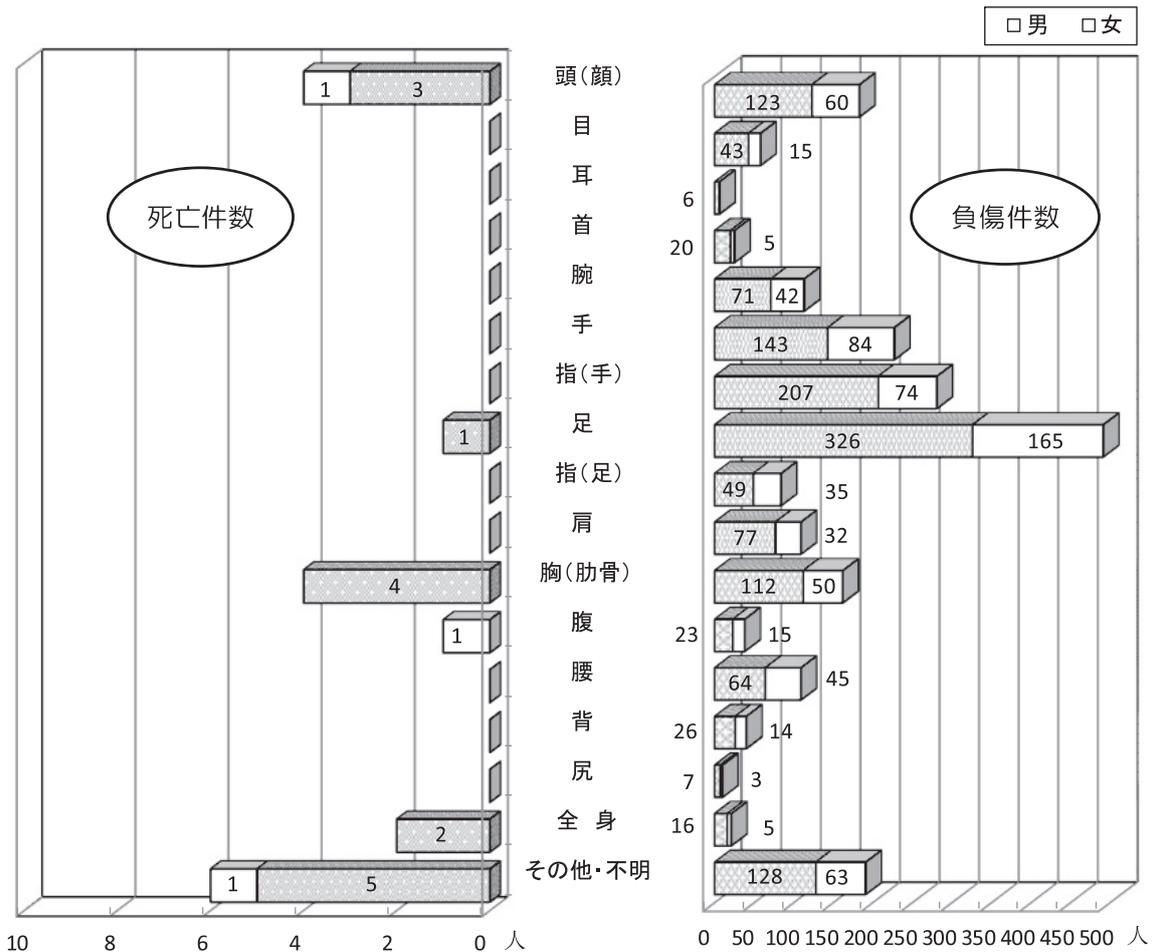
第 10-1 図 負傷の部位別事故発生状況  
(平成 21 年度～平成 30 年度 = 10 年間)



第13表 平成30年度 部位別、性別事故発生状況

区分 部位	死 亡				負 傷			
	男	女	計	%	男	女	計	%
頭(顔)	3	1	4	22.2	123	60	183	8.5
目					43	15	58	2.7
耳					6		6	0.3
首					20	5	25	1.2
腕					71	42	113	5.3
手					143	84	227	10.6
指(手)					207	74	281	13.1
足	1		1	5.6	326	165	491	22.9
指(足)					49	35	84	3.9
肩					77	32	109	5.1
胸(肋骨)	4		4	22.2	112	50	162	7.5
腹		1	1	5.6	23	15	38	1.8
腰					64	45	109	5.1
背					26	14	40	1.9
尻					7	3	10	0.5
全身	2		2	11.1	16	5	21	1.0
その他・不明	5	1	6	33.3	128	63	191	8.9
計	15	3	18	100.0	1,441	707	2,148	100.0

第10-2図 平成30年度 部位別・性別事故発生状況



## 9 負傷の内容

### 打撲、骨折、切傷、捻挫、挫傷の順

第 14、15 表に示している負傷事故の内容は、単独の負傷内容よりも「打撲と捻挫」といった複数の診断の付いたものが多い。

このような状況から、負傷事故は、その受傷の主な原因になったと思われる診断名を負傷内容として表示している。

過去 10 年間のトータルでは、第 14 表のとおり打撲 (28.9%)、骨折 (24.3%)、切傷 (8.0%)、捻挫 (6.1%)、挫傷 (5.6%) となっており、この 5 つの内容で全体の 72.9% を占めている。

平成 30 年度では、第 15 表のとおり打撲 (28.5%)、骨折 (24.7%)、切傷 (7.1%)、裂傷 (5.7%) 挫傷 (5.6%)、捻挫 (5.0%) の順となっている。

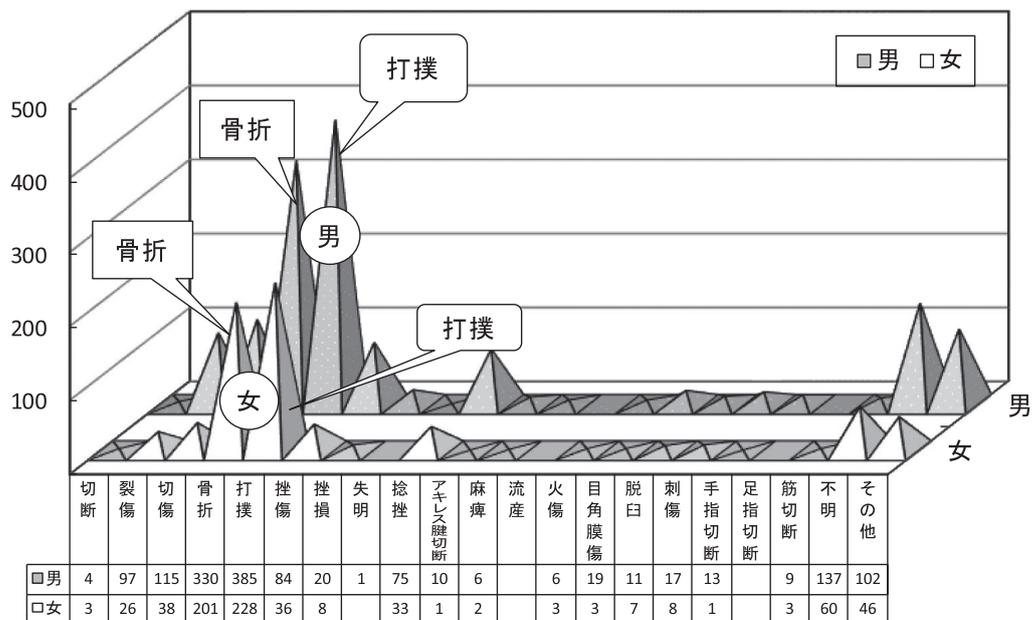
第 14 表 負傷事故の内容別発生状況

年度 内容	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
切 断	4	4	5	14	18	12	6	10	9	7	89	0.4
裂 傷	120	98	122	148	111	108	122	121	119	123	1,192	5.1
切 傷	171	249	208	190	204	197	173	175	163	153	1,883	8.0
骨 折	741	694	620	668	563	492	437	487	496	531	5,729	24.3
打 撲	707	655	650	711	673	689	717	701	686	613	6,802	28.9
挫 傷	163	158	149	133	114	96	117	129	132	120	1,311	5.6
挫 損	81	154	85	102	82	53	32	63	19	28	699	3.0
失 明					1					1	2	0.0
捻 挫	168	169	147	194	163	137	126	121	110	108	1,443	6.1
アキレス腱切断	14	6	13	8	14	10	6	6	11	11	99	0.4
麻 痺	2	4	2		2	1	6	1	2	8	28	0.1
流 産												
火 傷	10	16	19	13	12	11	12	8	15	9	125	0.5
目 角 膜 傷	48	31	32	35	40	29	17	16	23	22	293	1.2
脱 臼	26	21	18	23	18	11	18	21	13	18	187	0.8
刺 傷	30	43	66	51	54	18	34	42	28	25	391	1.7
手 指 切 断	27	38	17	12	21	10	11	27	9	14	186	0.8
足 指 切 断	3	4	2		3	1	2	1			16	0.1
筋 切 断	85	87	68	67	26	14	19	14	22	12	414	1.8
不 明	113	111	174	188	142	143	159	129	142	197	1,498	6.4
そ の 他	69	56	48	102	135	189	149	123	153	148	1,172	5.0
計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0

第15表 平成30年度 負傷内容別、性別事故発生状況

性別 内容	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
切断	4	0.3	3	0.4	7	0.3
裂傷	97	6.7	26	3.7	123	5.7
切傷	115	8.0	38	5.4	153	7.1
骨折	330	22.9	201	28.4	531	24.7
打撲	385	26.7	228	32.2	613	28.5
挫傷	84	5.8	36	5.1	120	5.6
挫損	20	1.4	8	1.1	28	1.3
失明	1	0.1			1	0.0
捻挫	75	5.2	33	4.7	108	5.0
アキレス腱切断	10	0.7	1	0.1	11	0.5
麻痺	6	0.4	2	0.3	8	0.4
流産						
火傷	6	0.4	3	0.4	9	0.4
眼角膜傷	19	1.3	3	0.4	22	1.0
脱臼	11	0.8	7	1.0	18	0.8
刺傷	17	1.2	8	1.1	25	1.2
手指切断	13	0.9	1	0.1	14	0.7
足指切断						
筋切断	9	0.6	3	0.4	12	0.6
不明	137	9.5	60	8.5	197	9.2
その他	102	7.1	46	6.5	148	6.9
計	1,441	100.0	707	100.0	2,148	100.0

第11図 平成30年度 負傷の内容別事故発生状況



## 10 負傷の程度

入院 24%、通院 76%

過去 10 年間の事故者の入院、通院の状況は第 16 表のとおりである。

この調査では負傷の程度まで知ることができないため、入院か通院かでその程度を察知している。

ただし、入院が重く通院が軽いとは断定出来ないため、一応の傾向として捉えている。

過去 10 年間の入院と通院の割合では 24 : 76 となっている。

平成 30 年度の割合は 30:70 となっている。

第 16 表 事故者の入院・通院

区分 年度	入院 人	通院 人	不明 人	計 人	合 計	
					入院 %	通院 %
21	560	2,022	-	2,582	22	78
22	572	2,026	-	2,598	22	78
23	482	1,963	-	2,445	20	80
24	562	2,097	-	2,659	21	79
25	622	1,774	-	2,396	26	74
26	548	1,673	-	2,221	25	75
27	578	1,585	-	2,163	27	73
28	545	1,650	-	2,195	25	75
29	568	1,584	-	2,152	26	74
30	654	1,494	-	2,148	30	70
計	5,691	17,868	-	23,559	24	76

## 11 トラクター事故の原因別状況

死亡が転倒・転落、負傷は物を落とす・物に挟む（作業機の整備着脱時）

### (1) 死亡は、転倒・転落

トラクターによる死亡事故は、第 17 表のとおり過去 10 年間のトータルで 49 件となっている。そのうち原因では転倒・転落によるものが 26 件で全体の 53.1%を占めている。

平成 30 年度では、トラクターによる死亡事故のうち転倒・転落が 3 件（60.0%）、物を落とす/物に挟むが 2 件（40.0%）となっている。

### (2) 負傷は、作業機の整備・着脱時

トラクターによる負傷事故は、第 17 表のとおり過去 10 年間のトータルで 1,556 件となっている。そのうち原因では作業機の整備・着脱時等に物を落とす/物に挟むが 458 件（29.4%）で、次いで乗降時等のトラクターからの落下が 389 件（25.0%）となっている。

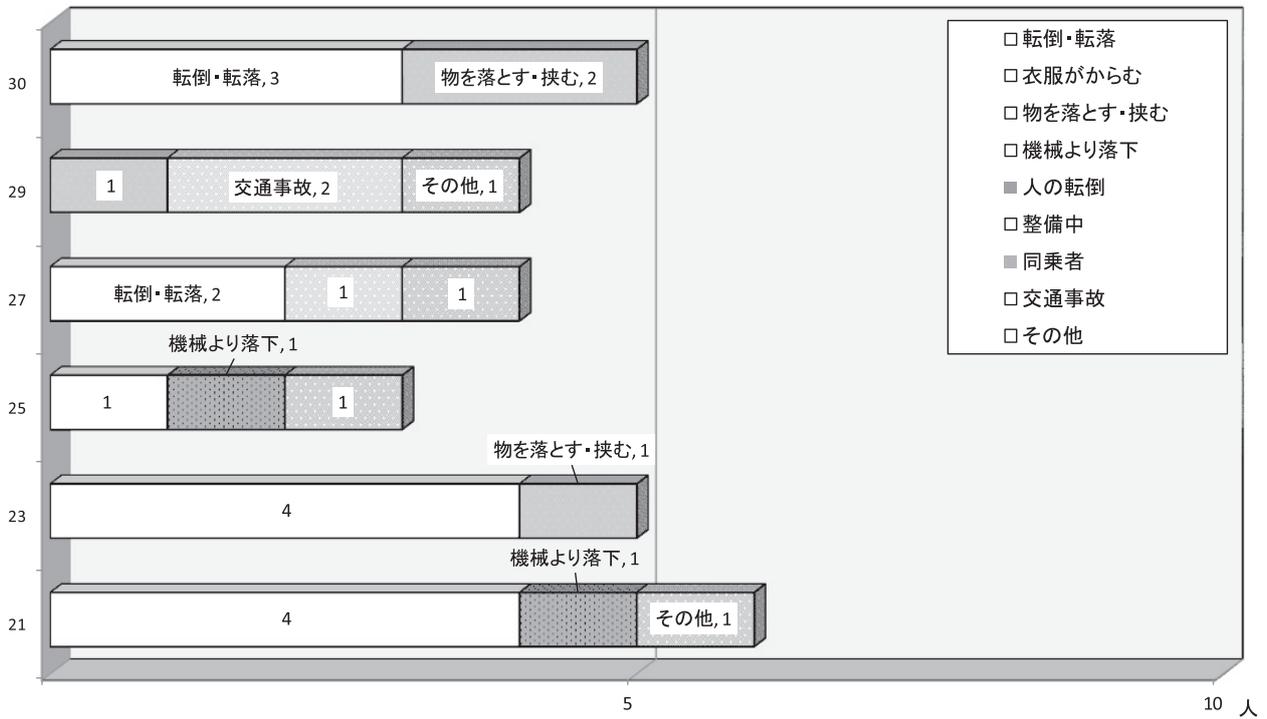
平成 30 年度ではトラクターによる負傷事故 99 件のうち、乗降時等のトラクターからの落下が 28 件（28.3%）、物を落とす/物に挟むが 21 件（21.2%）、となっている。

第17表 トラクター事故の原因別事故発生状況

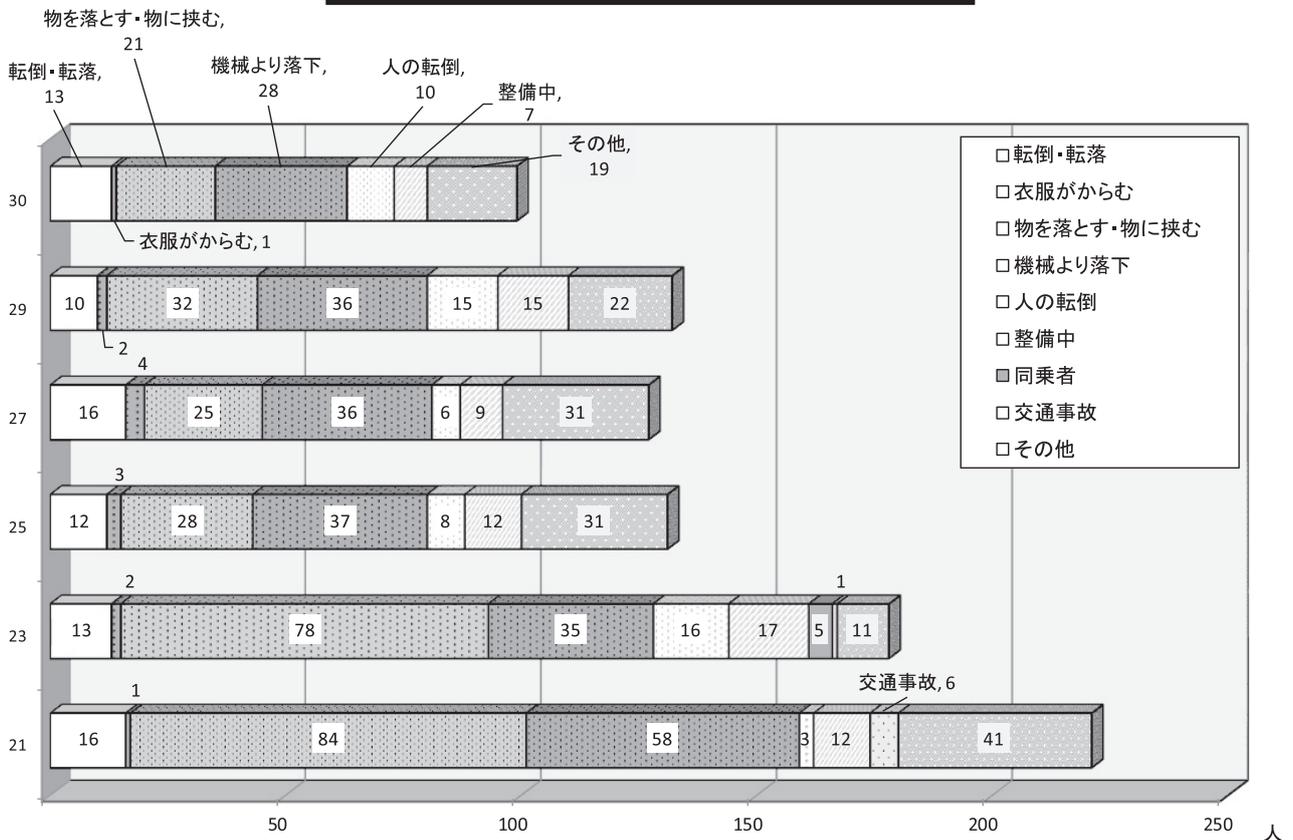
原因項目		21			22			23			24			25			26		
		死亡	負傷	計															
転倒・転落	田		1	1	1	1					2	2	1	1	2		1	1	
	畑	1	4	5	3	5	8	2	3	5	1	6	7		3	3	2	10	12
	牧草地 道路(含農道)		3	3		2	2		4	4		4	4		2	2			
衣服がむ	P T O 部 作業装置		1	1					1	1					1	1		1	1
	その他					1	1					2	2		1	1		1	1
物を落とす	整備・着脱時		79	79		73	73	1	58	59		39	39		21	21	1	20	21
	動力伝達部					3	3		9	9		9	9		2	2			
	その他		5	5		11	11		11	11		8	8		5	5		9	9
機械落下	乗降時	1	47	48		46	46		27	27		34	34		31	31		34	34
	作業時乗降		3	3															
	作業中		8	8		7	7		8	8	3	10	13	1	6	7		4	4
人の転倒	作業中		2	2		6	6		8	8		6	6		6	6		3	3
	整備中		1	1		3	3		8	8		2	2		2	2			
整備中	油圧関係		1	1		6	6		4	4		2	2		3	3		1	1
	機械関係		4	4		7	7		11	11		9	9		8	8		7	7
	工具関係		7	7		2	2		2	2		5	5		1	1		3	3
同乗者								5	5		6	6						2	2
交通事故		6	6		3	3		1	1		1	1							
その他	作業機独自		1	1					1	1		2	2		1	1			
	その他	1	40	41	1	30	31		10	10	2	43	45	1	30	31		42	42
計		6	221	227	5	210	215	5	178	183	6	196	202	3	131	134	4	149	153

原因項目		27			28			29			30			計		
		死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計
転倒・転落	田		2	2	1	1	2		1	1		1	1	3	10	13
	畑		9	9		2	2		4	4	1	7	8	10	53	63
	牧草地 道路(含農道)		1	1	1	3	4				1	1	1	20	21	
衣服がむ	P T O 部 作業装置		1	1					1	1				7	7	
	その他		2	2									5	5		
物を落とす	整備・着脱時		16	16		15	15		19	19		16	16	2	356	358
	動力伝達部		1	1					8	8		1	1		33	33
	その他		8	8	1	3	4	1	5	6	2	4	6	4	69	73
機械落下	乗降時		34	34		21	21		31	31		20	20	1	325	326
	作業時乗降														3	3
	作業中		2	2		3	3		5	5		8	8	4	61	65
人の転倒	作業中		4	4		6	6		12	12		5	5		58	58
	整備中		2	2		2	2		3	3		5	5		28	28
整備中	油圧関係		3	3		2	2		4	4		3	3		29	29
	機械関係		4	4		7	7		7	7		3	3		67	67
	工具関係		2	2		4	4		4	4		1	1		31	31
同乗者														13	13	
交通事故		1		1	1	5	6	2		2				4	16	20
その他	作業機独自				1	7	8		1	1		1	1	1	14	15
	その他	1	31	32		24	24	1	21	22		18	18	7	289	296
計		4	127	131	7	113	120	4	132	136	5	99	104	49	1,556	1,605

第12図 トラクター事故の原因別事故発生状況(死亡)  
(平成21年度～平成30年度)



第13図 トラクター事故の原因別事故発生状況(負傷)  
(平成21年度～平成30年度)



## 12 農業就業人口（2015年農林業センサス）からみた農作業事故

1,000人当たり22.4人

農林水産省「2015年農林業センサス」による道内の農業就業人口は96,557人で、5年前の平成22年センサスの111,324人より14,767人減少している。

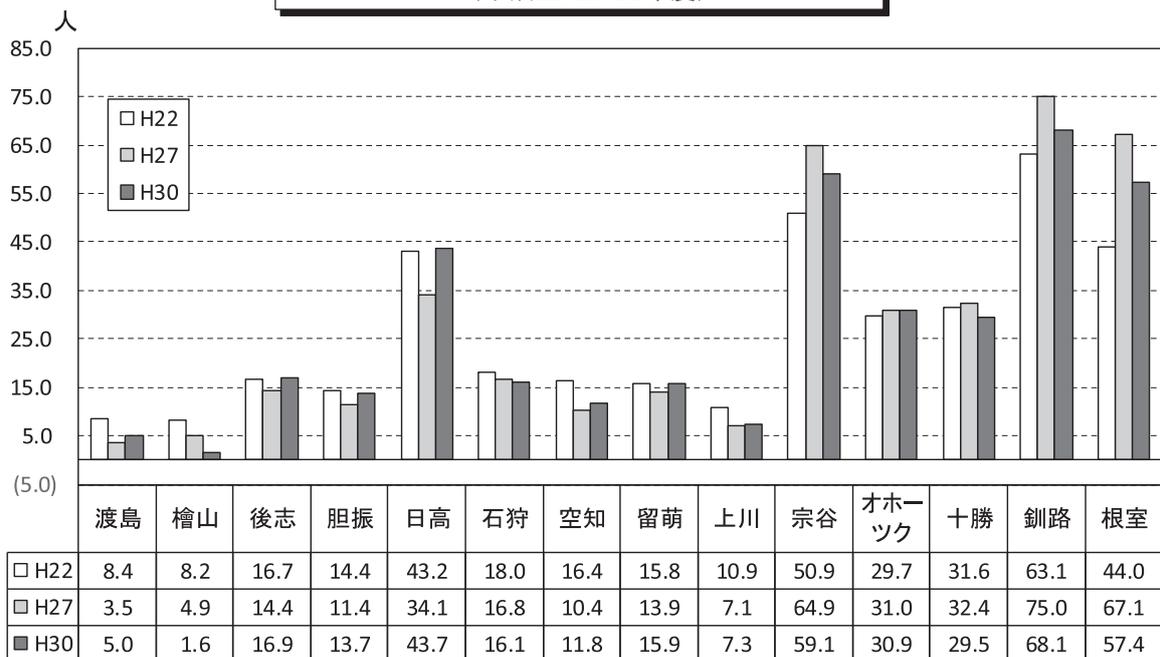
平成30年度の農業就業人口1,000人当たりの農作業事故者数は、第18表のとおり22.4人となっており、地区別では、釧路、宗谷、根室、日高が高くなっている。

直近の10年間を見ても第14図のとおり釧路、宗谷、根室、日高の事故率が高い傾向にある。

第18表 農業就業者1,000人あたり事故件数（平成30年度）

地区	就業者数			事故件数			就業者1,000人あたり		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡島	2,104	1,936	4,040	16	4	20	7.6	2.1	5.0
檜山	1,329	1,130	2,459	3	1	4	2.3	0.9	1.6
後志	2,996	2,578	5,574	66	28	94	22.0	10.9	16.9
胆振	2,142	1,881	4,023	39	16	55	18.2	8.5	13.7
日高	2,055	1,743	3,798	132	34	166	64.2	19.5	43.7
石狩	3,057	2,593	5,650	53	38	91	17.3	14.7	16.1
空知	8,989	7,424	16,413	146	48	194	16.2	6.5	11.8
留萌	1,034	850	1,884	23	7	30	22.2	8.2	15.9
上川	8,116	7,068	15,184	79	32	111	9.7	4.5	7.3
宗谷	1,034	743	1,777	64	41	105	61.9	55.2	59.1
オホーツク	6,888	5,620	12,508	253	133	386	36.7	23.7	30.9
十勝	8,963	7,412	16,375	322	161	483	35.9	21.7	29.5
釧路	1,670	1,369	3,039	141	66	207	84.4	48.2	68.1
根室	2,132	1,701	3,833	119	101	220	55.8	59.4	57.4
計	52,509	44,048	96,557	1,456	710	2,166	27.7	16.1	22.4

第14図 農業就業者1,000人あたり事故件数の推移  
(平成22・27・30年度)



第19表 農業就業者1,000人あたり事故件数の推移

地区	年度		21			22			23			24			25		
	区分		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡島			6.1	3.2	4.7	11.3	5.3	8.4	8.0	3.1	5.6	9.2	6.2	7.8	9.2	4.4	6.9
桧山			8.4	3.5	5.9	11.0	5.2	8.2	10.4	7.4	8.9	8.3	1.5	5.0	9.7	0.0	5.0
後志			18.0	7.7	13.0	20.2	12.8	16.7	10.3	9.2	9.7	20.5	10.5	15.8	15.5	8.8	12.4
胆振			14.9	5.7	10.2	20.0	8.5	14.4	18.3	7.6	13.1	17.5	6.7	12.3	20.0	5.3	12.9
日高			67.4	13.1	40.8	69.9	13.2	43.2	56.5	14.1	36.6	60.3	18.4	40.5	56.5	13.2	36.1
石狩			19.1	9.0	14.1	24.3	11.0	18.0	20.3	7.8	14.4	22.3	13.5	18.1	17.2	7.8	12.8
空知			17.6	6.5	12.2	23.4	8.5	16.4	20.9	8.9	15.3	20.5	10.3	15.7	18.1	6.9	12.8
留萌			21.7	10.5	16.2	19.7	11.3	15.8	8.2	11.3	9.6	28.8	12.2	21.0	17.3	7.5	12.7
上川			13.1	4.7	8.9	14.6	7.0	10.9	16.7	5.6	11.4	13.5	8.3	11.0	12.3	5.6	9.1
宗谷			54.8	30.8	43.9	62.0	36.8	50.9	59.3	50.2	55.3	85.5	53.6	71.5	53.2	30.1	43.1
オホーツク			34.5	19.6	27.5	38.4	19.4	29.7	35.6	19.1	28.0	28.1	17.3	23.1	36.9	21.8	30.0
十勝			36.2	22.4	29.7	37.8	24.4	31.6	35.5	23.3	29.9	45.0	26.7	36.6	35.0	21.5	28.8
釧路			55.5	44.1	50.2	72.3	52.0	63.1	77.0	45.0	62.5	78.5	58.9	69.7	88.0	65.3	77.7
根室			41.1	35.0	38.3	49.4	37.4	44.0	54.9	42.0	49.1	59.1	47.7	53.9	57.0	46.1	52.1
全道			26.2	13.0	19.8	30.5	15.5	23.5	28.2	14.9	22.0	30.2	17.1	24.1	27.8	14.7	21.7

地区	年度		26			27			28			29			30		
	区分		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡島			5.9	4.9	5.4	5.3	1.6	3.5	6.2	1.0	3.7	3.8	4.1	4.0	7.6	2.1	5.0
桧山			6.9	0.7	3.9	8.3	0.9	4.9	6.8	0.9	4.1	5.3	5.3	5.3	2.3	0.9	1.6
後志			13.2	7.9	10.7	17.1	11.3	14.4	16.4	5.0	11.1	17.4	8.9	13.5	22.0	10.9	16.9
胆振			20.0	6.7	13.6	15.7	6.5	11.4	21.0	9.0	15.4	14.0	10.6	12.4	18.2	8.5	13.7
日高			62.0	11.3	38.1	50.8	14.5	34.1	48.7	13.2	32.4	58.4	20.1	40.8	64.2	19.5	43.7
石狩			15.8	11.0	13.5	18.9	14.4	16.8	21.9	10.4	16.6	19.6	10.0	15.2	17.3	14.7	16.1
空知			13.1	4.7	9.2	14.5	5.4	10.4	12.8	6.3	9.9	15.1	4.2	9.9	16.2	6.5	11.8
留萌			12.3	9.4	11.0	23.4	2.4	13.9	17.4	14.1	15.9	19.3	5.9	13.3	22.2	8.2	15.9
上川			9.9	3.8	7.0	8.4	5.7	7.1	10.5	4.7	7.8	12.2	3.7	8.2	9.7	4.5	7.3
宗谷			74.2	59.2	67.6	58.2	74.2	64.9	70.6	56.5	64.7	75.4	49.8	64.7	61.9	55.2	59.1
オホーツク			35.7	20.9	28.9	36.3	24.5	31.0	40.1	24.7	33.2	40.4	18.7	30.6	36.7	23.7	30.9
十勝			33.9	19.8	27.5	39.5	23.8	32.4	38.8	23.7	32.0	39.8	22.0	31.8	35.9	21.7	29.5
釧路			69.6	58.3	64.5	84.1	63.8	75.0	80.2	57.7	70.1	86.8	60.6	75.0	84.4	48.2	68.1
根室			47.7	46.6	47.2	65.7	68.7	67.1	64.7	74.1	68.9	52.1	57.0	54.3	55.8	59.4	57.4
全道			25.4	14.1	20.1	27.4	17.4	22.8	28.0	16.7	22.9	28.6	15.1	22.4	27.7	16.1	22.4

## IV 地区別農作業事故発生状況

第 1 表	地区別事故発生状況（10年間）	41
第 2 表	地区別、性別農作業事故発生状況	42
第 3 表	地区別、性別、年齢別農業就業人口（平27.2.1）	43
第 4 表	機種別、性別事故発生状況（死亡）	44
第 5 表	“（負傷）	47
第 6 - 1 表	年齢別、性別事故発生状況（死亡）	50
第 6 - 2 表	“（負傷）	50
第 7 - 1 表	月別、性別事故発生状況（死亡）	51
第 7 - 2 表	“（負傷）	51
第 8 - 1 表	事故の場所別、性別事故発生状況（死亡）	52
第 8 - 2 表	“（負傷）	53
第 9 - 1 表	時刻別、性別事故発生状況（死亡）	54
第 9 - 2 表	“（負傷）	54
第 10 表	事故の部位別、性別事故発生状況	55
第 11 表	負傷内容別、性別事故発生状況	56
第 12 表	トラクターの原因別事故発生状況	57
第 13 表	負傷者の入院、通院別事故発生状況	59



第1表 地区別事故発生状況

(1) 死亡事故

年 地区	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
渡島			1			1		2		2	6	3.4
桧山	1	1	2	2			1				7	3.9
後志	5			3	1	3			2	2	16	9.0
胆振	2		1		1		1				5	2.8
日高				1		1	1		2		5	2.8
石狩	1	1	3	1		2		2	1	1	12	6.7
空知		2	2	5	3		8	2	2	3	27	15.2
留萌		1		1			1	2			5	2.8
上川	2	3	6		3	4	2	4	1	2	27	15.2
宗谷	1	1		1					1	3	7	3.9
オホーツク	1	5	3	1	4		1		2	2	19	10.7
十勝	4	3	4	4	2	7	3		1	2	30	16.9
釧路				1	1				2		4	2.2
根室	2		3			2				1	8	4.5
計	19	17	25	20	15	20	18	12	14	18	178	100.0

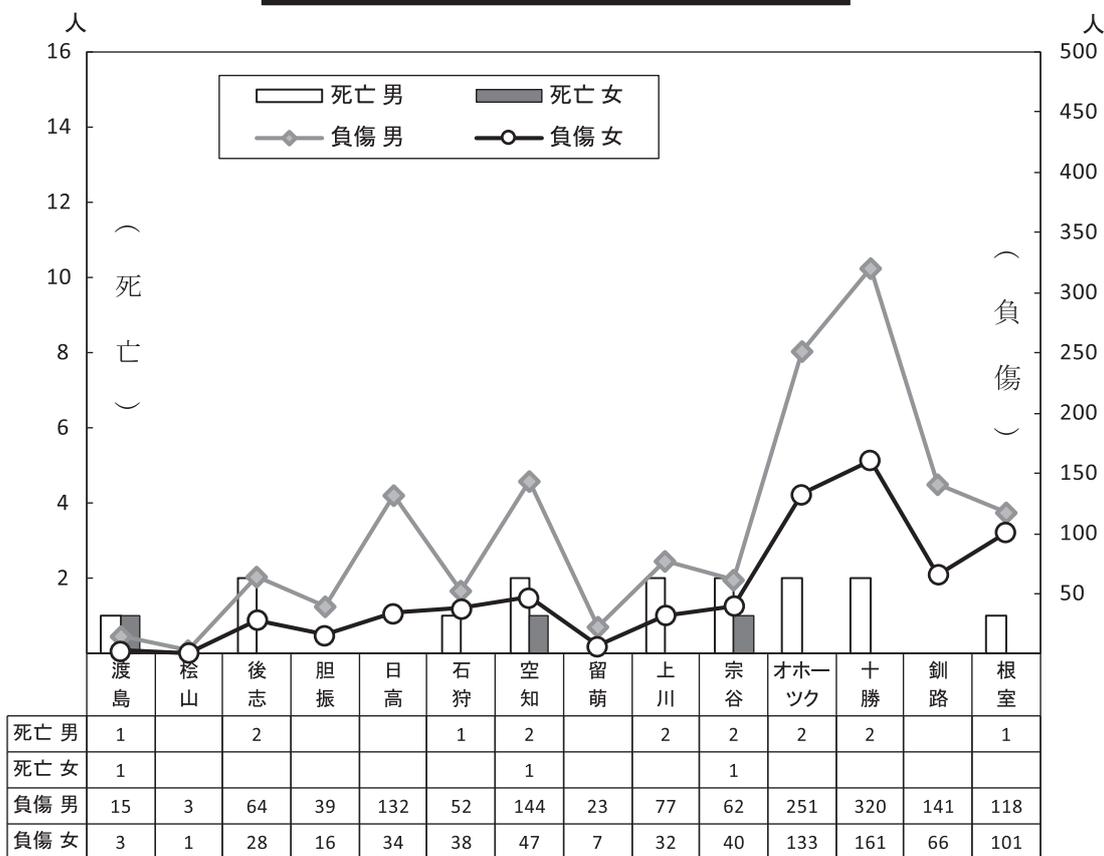
(2) 負傷事故

年 地区	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	%
渡島	26	39	26	36	32	24	14	13	16	18	244	1.0
桧山	19	22	25	12	14	11	11	10	13	4	141	0.6
後志	95	108	63	99	79	66	80	62	73	92	817	3.5
胆振	55	67	61	57	59	63	44	62	50	55	573	2.4
日高	217	195	165	182	163	171	127	123	153	166	1,662	7.1
石狩	116	120	97	121	86	89	94	92	85	90	990	4.2
空知	283	310	291	294	241	175	162	160	165	191	2,272	9.6
留萌	50	35	22	47	29	25	25	28	25	30	316	1.3
上川	190	191	202	195	158	120	105	114	124	109	1,508	6.4
宗谷	90	103	113	145	88	138	115	115	114	102	1,123	4.8
オホーツク	453	424	405	333	429	418	384	415	381	384	4,026	17.1
十勝	593	574	545	663	523	494	520	524	519	481	5,436	23.1
釧路	208	220	218	242	270	225	227	213	226	207	2,256	9.6
根室	187	190	212	233	225	202	255	264	208	219	2,195	9.3
計	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	2,163	2,195	2,152	2,148	23,559	100.0

第2表 平成30年度 地区別、性別農作業事故発生状況

地区	死亡		負傷		合計			%
	男	女	男	女	男	女	計	
渡島	1	1	15	3	16	4	20	0.9
桧山			3	1	3	1	4	0.2
後志	2		64	28	66	28	94	4.3
胆振			39	16	39	16	55	2.5
日高			132	34	132	34	166	7.7
石狩	1		52	38	53	38	91	4.2
空知	2	1	144	47	146	48	194	9.0
留萌			23	7	23	7	30	1.4
上川	2		77	32	79	32	111	5.1
宗谷	2	1	62	40	64	41	105	4.8
オホーツク	2		251	133	253	133	386	17.8
十勝	2		320	161	322	161	483	22.3
釧路			141	66	141	66	207	9.6
根室	1		118	101	119	101	220	10.2
計	15	3	1,441	707	1,456	710	2,166	100.0

平成30年度 地区別・性別農作業事故発生状況



第3表 地区別、性別、年齢別農業就業人口

(単位:人、数)

地区	性別	地区別合計	地区別比率%	年齢階層別															
				15 歳 19	20 歳 24	25 歳 29	30 歳 34	35 歳 39	40 歳 44	45 歳 49	50 歳 54	55 歳 59	60 歳 64	65 歳 69	70 歳 74	75 歳 79	80 歳 84	85 歳 以上	
渡島	男	2,104	4.0%	23	33	63	99	98	91	132	167	213	256	259	208	197	169	96	
	女	1,936	4.4%	18	16	21	52	69	108	110	145	205	282	280	215	207	125	83	
	男女計	4,040	4.2%	41	49	84	151	167	199	242	312	418	538	539	423	404	294	179	
檜山	男	1,329	2.5%	13	14	38	68	74	67	59	78	126	182	184	154	147	88	37	
	女	1,130	2.6%	8	5	10	39	35	56	59	83	111	188	182	147	110	64	33	
	男女計	2,459	2.5%	21	19	48	107	109	123	118	161	237	370	366	301	257	152	70	
後志	男	2,996	5.7%	33	51	108	154	166	168	184	215	285	419	387	279	254	200	93	
	女	2,578	5.9%	28	24	47	77	116	149	145	197	281	428	354	275	243	141	73	
	男女計	5,574	5.8%	61	75	155	231	282	317	329	412	566	847	741	554	497	341	166	
胆振	男	2,142	4.1%	38	59	66	79	83	117	126	179	186	270	248	236	223	162	70	
	女	1,881	4.3%	26	13	19	55	56	101	121	158	211	251	256	214	201	130	69	
	男女計	4,023	4.2%	64	72	85	134	139	218	247	337	397	521	504	450	424	292	139	
日高	男	2,055	3.9%	31	35	53	100	126	121	151	160	230	292	254	169	155	105	73	
	女	1,743	4.0%	18	14	30	52	76	106	148	166	205	254	228	174	136	95	41	
	男女計	3,798	3.9%	49	49	83	152	202	227	299	326	435	546	482	343	291	200	114	
石狩	男	3,057	5.8%	42	72	92	137	140	188	211	243	298	374	343	329	269	219	100	
	女	2,593	5.9%	22	30	35	67	114	121	169	206	286	361	361	348	239	153	81	
	男女計	5,650	5.9%	64	102	127	204	254	309	380	449	584	735	704	677	508	372	181	
空知	男	8,989	17.1%	122	185	351	451	552	509	553	740	914	1,274	1,165	806	666	452	249	
	女	7,424	16.9%	74	64	149	224	305	390	458	651	848	1,202	992	796	642	413	216	
	男女計	16,413	17.0%	196	249	500	675	857	899	1,011	1,391	1,762	2,476	2,157	1,602	1,308	865	465	
留萌	男	1,034	2.0%	7	15	37	56	53	61	61	103	108	130	129	93	84	65	32	
	女	850	1.9%	7	7	21	31	31	47	58	87	99	126	113	89	67	50	17	
	男女計	1,884	2.0%	14	22	58	87	84	108	119	190	207	256	242	182	151	115	49	
上川	男	8,116	15.5%	91	144	275	374	484	457	479	593	723	1,154	1,125	825	708	448	236	
	女	7,068	16.0%	58	45	117	186	323	359	396	577	813	1,212	1,024	800	612	360	186	
	男女計	15,184	15.7%	149	189	392	560	807	816	875	1,170	1,536	2,366	2,149	1,625	1,320	808	422	
宗谷	男	1,034	2.0%	20	50	75	85	70	46	50	105	162	149	89	39	35	38	21	
	女	743	1.7%	10	9	24	43	38	43	88	109	123	113	60	28	31	18	6	
	男女計	1,777	1.8%	30	59	99	128	108	89	138	214	285	262	149	67	66	56	27	
オホーツク	男	6,888	13.1%	146	204	390	492	520	494	510	649	708	892	696	413	386	254	134	
	女	5,620	12.8%	69	48	151	265	385	454	454	594	749	812	589	407	361	196	86	
	男女計	12,508	13.0%	215	252	541	757	905	948	964	1,243	1,457	1,704	1,285	820	747	450	220	
十勝	男	8,963	17.1%	180	290	546	636	688	636	614	841	905	1,080	878	579	563	374	153	
	女	7,412	16.8%	92	85	223	398	504	584	602	735	895	972	772	630	516	293	111	
	男女計	16,375	17.0%	272	375	769	1,034	1,192	1,220	1,216	1,576	1,800	2,052	1,650	1,209	1,079	667	264	
釧路	男	1,670	3.2%	29	52	93	126	112	106	96	180	198	254	143	87	86	73	35	
	女	1,369	3.1%	23	25	51	74	95	113	107	148	197	194	115	88	84	38	17	
	男女計	3,039	3.1%	52	77	144	200	207	219	203	328	395	448	258	175	170	111	52	
根室	男	2,132	4.1%	53	59	158	178	202	163	126	217	255	277	169	91	82	62	40	
	女	1,701	3.9%	33	28	56	112	141	162	134	207	243	231	136	91	70	39	18	
	男女計	3,833	4.0%	86	87	214	290	343	325	260	424	498	508	305	182	152	101	58	
計	男	52,509	100.0%	828	1,263	2,345	3,035	3,368	3,224	3,352	4,470	5,311	7,003	6,069	4,308	3,855	2,709	1,369	
	女	44,048	100.0%	486	413	954	1,675	2,288	2,793	3,049	4,063	5,266	6,626	5,462	4,302	3,519	2,115	1,037	
	男女計	96,557	100.0%	1,314	1,676	3,299	4,710	5,656	6,017	6,401	8,533	10,577	13,629	11,531	8,610	7,374	4,824	2,406	

※農林水産省「2015農林業センサス」より

第4表 平成30年度 機種別、性別事故発生状況（死亡）

地区別 作業機	渡島		桧山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
トラクター		1											2				1							1						4	1	5	27.8		
電動機(モーター)																																			
発動機(エンジン)																																			
ブラウ																																			
サブソイラー 心土破砕機																																			
ディスクハロ (パワーディスク)																																			
ロータリー																	1											1		1		5.6			
耕うん機																																			
テラー																																			
コーンplanter																																			
ビーンplanter																																			
ビートplanter																																			
ポテトplanter																																			
ドリル																																			
マニアスプレッター																																			
スラリスプレッター (尿散布機)																																			
ブロードcaster																																			
ライムソー																																			
代かき機																																			
田植機																																			
ビート移植機																																			
玉ネギ移植機																																			
鎮圧機 (ローラ)																																			
均平機 (スプリングハロー)																																			
カルチベータ																																			
培土機																																			
スプレーヤー						2																													
動力噴霧器																																			
動力散粉機																																			
人力(背負) 防除機																																			
バインダー																																			
自脱型コンバイン																																			

地区別 作業機	渡島		桧山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
普通型コンバイン																																	
ビーンハーベスタ																																	
ビートハーベスタ (タツパ)																																	
ポテトハーベスタ (ディガ)																																	
玉ネギハーベスタ																																	
レシプロ型モータ																																	
ディスクモータ																																	
モアコンディショナ																																	
ロータリ型 レーキ・テッダ																																	
その他の レーキ・テッダ																																	
グラスチョッパー																																	
コンパクトベアラ																																	
ロールベアラ																																	
ベールローダ																																	
コーンハーベスタ																																	
フォーレージ ハーベスタ																																	
ヘーエレベーター																																	
フォーレージブロアー																																	
吹上カッタ																																	
ダンブトラック																																	
トレーラー																																	
ダンブトレーラー																																	
ロードワゴン																																	
ピックアップワゴン																																	
ショベルローダ・ フォークリフト																			1		1								2		2	11.1	
一輪車																																	
二輪車																																	
フロントローダー																																	
バックレーキ																																	
トラック											1																			1		1	5.6
ローリ類																																	
農用ブルドーザー																																	



第5表 平成30年度 機種別、性別事故発生状況（負傷）

作業機	地区別		渡島		桧山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
トラクター	2		2		5		2				4		15	1	3		7		2		19	1	20	4	5	1	5	1	91	8	99	4.6		
電動機(モーター)													2								1								3		3	0.1		
発動機(エンジン)																			1										1		1	0.0		
プラウ							1														2		3	1					5	2	7	0.3		
サブソイラー・ 心土破砕機					1								1																4		4	0.2		
ディスクハロ (パワーディスク)													1																1	1	2	0.1		
ロータリー					2		1						1	3							2		2						10	1	11	0.5		
耕うん機					2											1	1				1								5		5	0.2		
テラー											1																		1		1	0.0		
コーンプランタ																							2						2		2	0.1		
ビーンプランタ							1								1				1										1	3	4	0.2		
ビートプランタ												1									1	3							2	3	5	0.2		
ポテトプランタ					1															1		2	6	5					2	13	15	0.7		
ドリル																				1		1							2		2	0.1		
マニアスプレッター												1										2	1						5		5	0.2		
スラリスプレッター (尿散布機)																								1		1		1	3		3	0.1		
ブロードカスター														2								1	1						3	1	4	0.2		
ライムソー																																		
代かき機																																		
田植機					1										1	2													2	2	4	0.2		
ビート移植機																						1	2	2	7				3	9	12	0.6		
玉ネギ移植機													1									1							1	1	2	0.1		
鎮圧機 (ローラ)																						1							2		2	0.1		
均平機 (スプリングハロー)																																		
カルチベータ													1		2					1		1							5		5	0.2		
培土機																																		
スプレーヤー																						2	1	2					9	1	10	0.5		
動力噴霧器																							1						4	2	6	0.3		
動力散粉機																																		
人力(背負) 防除機													2	1								1		1					2	3	5	0.2		
バインダー																																		
自脱型コンバイン															5														6		6	0.3		

作業機	地区別		渡島 男	島根 女	山形 男	山形 女	後志 男	後志 女	胆振 男	胆振 女	日高 男	日高 女	石狩 男	石狩 女	空知 男	空知 女	留萌 男	留萌 女	上川 男	上川 女	宗谷 男	宗谷 女	オホーツク 男	オホーツク 女	十勝 男	十勝 女	釧路 男	釧路 女	根室 男	根室 女	計		合計	%	
	男	女																																	
普通型コンバイン									1						1									1	4						7	1	8	0.4	
ビーンハーベスタ																										1						1	1	0.0	
ビートハーベスタ (タツバ)													1										1	5	1						7	1	8	0.4	
ポテトハーベスタ (ディガ)	1					2										1							8	3	7	6					18	10	28	1.3	
玉ネギハーベスタ															3	1			2	5			5	4		2					10	12	22	1.0	
レシプロ型モータ																																			
ディスクモータ																			2												2		2	0.1	
モアコンディショナ										1					1						1				3			1			7		7	0.3	
ロータリ型 レーキ・テッダ																						1									1		1	0.0	
その他の レーキ・テッダ																													1		1	1	0.0		
グラスチョッパー													1										1								2		2	0.1	
コンパクトベアラ																																			
ロールベアラ													1										1		2			2			6		6	0.3	
ベールローダ																																			
コーンハーベスタ													1													1					1	1	2	0.1	
フォーレージ ハーベスタ																											1				1		1	0.0	
ヘーエレベーター																																			
フォーレージプロアー																																			
吹上カッタ																																			
ダンブトラック													1		3								1	2	2	1	1				8	3	11	0.5	
トレーラー															1											1	1					2	1	3	0.1
ダンブトレーラー																																			
ロードワゴン																																			
ピックアップワゴン																																			
ショベルローダ・ フォークリフト															4	2			2	1	2		9	4	11	3	2	2			32	11	43	2.0	
一輪車																																			
二輪車																									1							1		1	0.0
フロントローダー																						1						2			2	1	3	0.1	
バックレーキ																																			
トラック						2	3	3		1		1	2	6	5				2				11	4	10	3		1			37	17	54	2.5	
ローリ類													1																		1		1	0.0	
農用ブルドーザー																																			



第6-1表 平成30年度 年齢別、性別事故発生状況（死亡）

区分 地区	10歳未満		10歳～19歳		20歳～29歳		30～39歳		40歳～49歳		50歳～59歳		60歳以上		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島													1	1	1	1	2
桧山																	
後志												1		1		2	2
胆振																	
日高																	
石狩													1		1		1
空知													2	1	2	1	3
留萌																	
上川									1				1		2		2
宗谷												2		1	2	1	3
オホーツク							1				1				2		2
十勝													2		2		2
釧路																	
根室							1								1		1
計							2		1		4		8	3	15	3	18

第6-2表 平成30年度 年齢別、性別事故発生状況（負傷）

区分 地区	10歳未満		10歳～19歳		20歳～29歳		30～39歳		40歳～49歳		50歳～59歳		60歳以上		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島					1		1		3	2	4		6	1	15	3	18
桧山							1				1		1	1	3	1	4
後志			1	1	7	1	9	2	5	2	14	4	28	18	64	28	92
胆振			1		5	1	4	2	6	1	4	4	19	8	39	16	55
日高			4	1	29	11	27	3	35	5	12	3	25	11	132	34	166
石狩					2	2	4	4	7	4	7	10	32	18	52	38	90
空知					6	1	14	4	22	7	24	9	78	26	144	47	191
留萌									3	1	6	2	14	4	23	7	30
上川				1	2	1	11	6	14	6	7	6	43	12	77	32	109
宗谷			1		8	4	12	3	5	4	10	9	26	20	62	40	102
オホーツク			2		21	12	49	10	43	24	35	29	101	58	251	133	384
十勝			3	1	35	25	53	19	71	21	54	34	104	61	320	161	481
釧路			1	1	12	7	28	5	23	8	35	20	42	25	141	66	207
根室			1		8	8	20	17	25	25	23	23	41	28	118	101	219
計			14	5	136	73	233	75	262	110	236	153	560	291	1,441	707	2,148

第7-1表 平成30年度 月別、性別事故発生状況（死亡）

区分 地区	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
渡島							1					1													1	1	2	
後志					1		1																			2	2	
石狩					1																				1		1	
空知											2	1													2	1	3	
留萌																												
上川									1		1														2		2	
宗谷							1										1	1							2	1	3	
オホーツク			1																					1		2	2	
十勝									1											1					2		2	
釧路																												
根室																									1		1	
計			1		2		3		2		3	2					1	1		2				1		15	3	18

第7-2表 平成30年度 月別、性別事故発生状況（負傷）

区分 地区	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
渡島			1		2	2			2		2		2	2	1	2					2					15	3	18
後志		1									1			2												3	1	4
胆振	6	2	9	3	3	5	13	2	5	6	8	3	3	1	8	1		1	2		1	2	6	2	64	28	92	
日高	3	2	5	2	1	2	5	3	1	1		8	3	1		3	1	1	1	5	3	3	1	39	16	55		
空知	24	4	13	1	4	3	8	2	12	3	13		4	4	9	5	8	3	9	3	17	1	11	5	132	34	166	
留萌	4	5	4	2	8	2	7	5	2	6	6	8	5	2	7	3	2	1	2		3	3	2	1	52	38	90	
上川	21	5	11	9	10	2	21	2	13	7	24	11	13	3	11	1	6	1	2	1	6	4	6	1	144	47	191	
宗谷	4	1	4		3	1	3		2	1	1	1	1				2		1		2	3			23	7	30	
オホーツク	8	2	12	3	12	4	7	1	9	4	9	4	3	3	10	4	1		1	3	3	2	2	2	77	32	109	
十勝	4	3	4	6	9	5	2	4	3		7	3	8	4	8	2	5	5	4	1	2	2	6	5	62	40	102	
釧路	30	20	29	27	18	6	15	13	36	7	23	18	22	10	29	7	13	8	13	7	5	5	18	5	251	133	384	
根室	12	5	15	3	18	6	17	7	9	3	14	4	5	11	13	6	10	3	6	6	7	8	15	4	141	66	207	
計	159	81	151	76	124	54	145	64	149	57	149	74	112	73	134	57	81	35	65	46	76	49	96	41	1,441	707	2,148	

第8-1表 事故の場所別、性別事故発生状況（死亡）

地区	区分	水田		畑		牧草地		農道		公道		道路取付口		自宅	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島 後志 胆振 日高	島山			1											
	志振			2											
	高日														
石狩 空知 留萌 上川 宗谷	狩知														
	萌川			2											
	川谷														
オホーツク 十勝 釧路 根室	勝路			1											
	路室								1						
	室														
計			6						1						

地区	区分	敷地内		山林		畜舎		サイロ		乾燥収納舎		納屋		農業機械格納庫	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島 後志 胆振 日高	島山		1												
	志振														
	高日														
石狩 空知 留萌 上川 宗谷	狩知	1													
	萌川	2	1												
	川谷	2					1								
オホーツク 十勝 釧路 根室	勝路	1													
	路室	1													
	室					1									
計	7	2			1	1									

地区	区分	ハウス		用水路		堆肥場		不明		その他		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島 後志 胆振 日高	島山											1	1	2
	志振											2		2
	高日													
石狩 空知 留萌 上川 宗谷	狩知											1		1
	萌川											2	1	3
	川谷											2		2
オホーツク 十勝 釧路 根室	勝路											2		2
	路室											2		2
	室											1		1
計											15	3	18	

第8-2表 事故の場所別、性別事故発生状況（負傷）

地区	水田		畑		牧草地		農道		公道		道路取付口		自宅	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島	1		6	2										
桧山			3	1										
後志	3		32	8		1	1			1				
胆振			6	3	2									
日高					8	5			1					
石狩	2		14	12										
空知	18	6	13	10			4	1	1					
留萌	1		3	1			2							
上川	8	2	10	7		2	4	1		1			1	
宗谷					3									
オホーツク			58	38	4		10	2				1	2	
十勝			46	49	2		2		3	2	1			1
釧路			1		8				1	1				
根室			3	1	5	3								
計	33	8	195	132	32	11	23	4	6	5	1	1	3	1

地区	敷地内		山林		畜舎		サイロ		乾燥収納舎		納屋		農業機械格納庫	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島	1				4	1					1			1
桧山														
後志	10	4			5	5		1		4	2		1	
胆振	6	3			14	9				3	1		2	
日高	40	5			33	13							1	
石狩	14	7			6	11			2	1	3	4	2	1
空知	33	7	1		5	5			9	1	24	1	9	
留萌	5				12	6								
上川	9	1	1		16	9			1		7	2	9	2
宗谷	8				50	40					1			
オホーツク	54	14	1		89	64	2						15	5
十勝	64	15			139	81	4		3	1	2	1	33	6
釧路	33	5			89	60	2				1			
根室	35	20			74	75								
計	312	81	3		536	379	8	1	15	3	46	11	73	14

地区	ハウス		用水路		堆肥場		不明		その他		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島									1		15	3	18
桧山											3	1	4
後志	4	6					1		3		64	28	92
胆振	2				1		2		1		39	16	55
日高	7	4					1		41	7	132	34	166
石狩	6	1							3	1	52	38	90
空知	18	12		1	1				8	3	144	47	191
留萌											23	7	30
上川	9	5	1						1		77	32	109
宗谷											62	40	102
オホーツク	8	5			1		1	1	6	3	251	133	384
十勝	5	3			2		2		12	2	320	161	481
釧路	2						3		1		141	66	207
根室									1	2	118	101	219
計	61	36	1	1	5		10	1	78	18	1,441	707	2,148

第9-1表 平成30年度 時刻別、性別事故発生状況（死亡）

時間 地区	0~3		4~6		6~9		9~12		12~15		15~18		18~21		21~24		不明		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島										1							1		1	1	2
後志					1												1		2		2
石狩												1							1		1
空知						1	2												2	1	3
留萌								1									1		2		2
上川										1				1	1				2	1	3
宗谷									1										2	1	3
オホーツク									1		1								2		2
十勝							2												2		2
釧路																					
根室																1			1		1
計					1	1	5		2	1	2		1	1	1		3		15	3	18

第9-2表 平成30年度 時刻別、性別事故発生状況（負傷）

時間 地区	0~3		4~6		6~9		9~12		12~15		15~18		18~21		21~24		不明		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島			1		2		7	2	3		1	1	1						15	3	18
後志							2	1			1								3	1	4
胆振					10	5	23	6	11	9	13	8	3				4		64	28	92
日高			1	8	5	9	4	5	2	14	4	2		1					39	16	55
日高	1		5	1	35	11	61	11	11	3	15	6	2	1	1		1	1	132	34	166
石狩					7	6	16	15	10	4	12	6	3	3		1	4	3	52	38	90
空知			2		22	7	55	21	28	7	33	10	3	2			1		144	47	191
留萌					3	3	5	2	1		9	1	5	1					23	7	30
上川			4		9	6	22	8	15	5	21	9	5	4			1		77	32	109
宗谷		1	2	2	18	10	13	5	8	2	11	14	8	6	2				62	40	102
オホーツク			2	4	53	33	72	39	35	18	67	31	21	5	1	1		2	251	133	384
十勝	2	3	13	6	66	33	84	48	50	26	76	32	24	11	5	1	1		320	161	481
釧路	1		2	4	23	12	40	11	22	6	31	19	19	14	3				141	66	207
根室			4	9	32	25	27	9	16	6	22	37	17	15					118	101	219
計	4	4	35	27	288	156	436	182	215	88	326	178	113	62	13	3	11	7	1,441	707	2,148

第10表 平成30年度 事故の部位別、性別事故発生状況

地区別 区分	渡島		桧山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
頭・顔	死 負	1			1	1	3	1	26	8	5	1	8	4	7		8	5	3	2	12	10	26	16	13	7	10	5	123	60	183	
目	死 負				3		1	1	3	1	1	1	1		2		4		7	1	4	2	9	2	2	2	6	5	43	15	58	
耳	死 負								3				1									1		1				6		6		
首	死 負	1			1				1							3	1	3		4	3	4			1	3		20	5	25		
左腕	死 負	1			3				5	1	2	1	4	2	1		1		1	2	6	1	8	2	4	1		3	33	16	49	
左手	死 負				4	1	3	3	5	1	2	4	10	4	1	1	3		3	1	18	8	27	10	10	5	3	5	89	43	132	
右腕	死 負							1	7	1	1		6	1	1		1	1	4	2	2	6	10	8	1	1	5	5	38	26	64	
右手	死 負	1			1	2	1		3	1	3	1	7	2			4	4	2	2	9	8	12	14	9	3	2	4	54	41	95	
手指	死 負	2		1	14	2	6	1	3		15	6	25	4		1	21	8	5	3	36	16	52	24	18	4	10	4	207	74	281	
左足	死 負		1	1	6	7	6	1	19	2	2	8	15	8	2		8	3	8	8	29	15	34	15	20	5	11	20	161	93	254	
右足	死 負	2			6	3	5	1	14	8	6	3	14	2	1	1	9	2	9	1	27	14	41	21	14	5	17	11	165	72	237	
足指	死 負				1	1	5		1	2	2	3	3				3		5	4	11	6	11	7	3	7	4	5	49	35	84	
肩	死 負	2			5	1		2	3	4		2	8	2		2	1	1	3	13	5	21	1	8	3	14	8	77	32	109		
胸	死 負	1		1	1		1	2	4		3		9	2		1			1	2	6	2	7	5	4	1	4	3	41	18	59	
腹	死 負	1			1		1	1	4				1	2					1	3	4	2	5	2	3	3	2	2	23	15	38	
腰	死 負	2			4	3	3		4	2	2	4	12	5	1		1	3	2	2	15	7	11	12	5	4	2	3	64	45	109	
背	死 負				2		1	1	2	1	1		3	2	2					2	5	4	6	1	1	1	3	2	26	14	40	
尻	死 負										1		1					1		1		2		1	1	1	1	7	3	10		
肋骨	死 負		2		4	1	2		5	1	2		5	1	2		6	1	1	2	10	8	17	11	6	1	11	4	71	32	103	
全身	死 負				1													1										2		2		
不明	死 負				2				4								1				3	2	4	1	2	1	1	16	5	21		
その他	死 負	2	1		7	3	1	1	14	1	4	3	9	4	3	3	3	2	5		33	13	11	9	15	9	9	10	117	58	175	
計	死 負	15	3	3	1	64	28	39	16	132	34	52	38	144	47	23	7	77	32	62	40	251	133	320	161	141	66	118	101	1,441	707	2,148

第 11 表 平成 30 年度 負傷内容別、性別事故発生状況

地区	区分	切断		裂傷		切傷		骨折		打撲		挫傷		挫損		失明	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 後 胆 日	島山	1				1		5	2	2							
	志振			7	4	5		24	10	9	8	2	2				1
	高			3	1	7	1	13	9	9	4						
	高			10	2	5	2	25	5	47	16	11	1				
	計																
石 空 留 上 宗	狩知			3	1	7	5	13	14	9	4	7	2	4	1		
	萌川			10		9	5	39	17	28	11	11	1	5	3		
	川			2		1	1	8	1	7	5	1					
	谷	1	1	10	3	7	2	25	8	5	7	9	2	2	1		
	計																
オホーツク 十 釧 根	勝路		1	20	9	23	3	52	47	67	35	12	6	1	1		
	室	1	1	20	2	25	14	72	48	72	43	17	11	7			
	室	1		3	1	12		16	11	66	33	6	4				
	室			7	2	12	3	24	19	41	40	1	6	1	2		
	計	4	3	97	26	115	38	330	201	385	228	84	36	20	8	1	

地区	区分	捻挫		アキレス腱切断		麻痺		流産		火傷		目角膜傷		脱臼		刺傷	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 後 胆 日	島山	2								1							1
	志振	4	1	1		1				1		2			1	1	
	高	2	1									1					
	高	4	2									1		3	2	4	
	計																
石 空 留 上 宗	狩知		3									1	1				
	萌川	5	1	2		1								1		4	2
	川	4		2												3	
	谷	1	2			1				2		4	1		1		
	計																
オホーツク 十 釧 根	勝路	12	8	2		1	2			2		2		1	2		1
	室	19	4	3	1	1	2					5	1	3		4	4
	室	14	3								2	1		2		1	
	室	8	7			1					1	2		1	1		
	計	75	33	10	1	6	2			6	3	19	3	11	7	17	8

地区	区分	手指切断		足指切断		筋切断		不明		その他		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡 後 胆 日	島山									3		15	3	18
	志振					1		2		3	2	64	28	92
	高	1						3				39	16	55
	高					1		15		6	4	132	34	166
	計													
石 空 留 上 宗	狩知	1					1	5	4	2	2	52	38	90
	萌川							19	2	11	5	144	47	191
	川							3		1		23	7	30
	谷	3				1	1	1		4	7	77	32	109
	計													
オホーツク 十 釧 根	勝路	1				1		30	13	24	7	251	133	384
	室	6				3	1	36	21	26	8	320	161	481
	室	1				1		10	8	7	4	141	66	207
	室		1			1		10	12	9	7	118	101	219
	計	13	1			9	3	137	60	102	46	1,441	707	2,148

第 12 表 平成 30 年度 トラクターの原因別事故発生状況

区分	転倒・転落				衣服がむ			物を落とす			機械よ			人の転倒		整備中			同乗者	交通事故	その他		計
	田	畑	牧草地	道路(含農道)	P T O 部	作業装置	その他	整備・着脱時	動力伝達部	その他	乗降時	作業時乗降	作業中	作業中	整備中	油圧関係	機械関係	工具関係			作業機独自	その他	
渡島	死									1													1
	負									1		1											2
	計									2		1											3
桧山	死																						
	負										1				1								2
	計										1				1								2
後志	死																						
	負							2			2				1								5
	計							2			2				1								5
胆振	死																						
	負			1																		1	2
	計			1																		1	2
日高	死																						
	負																						
	計																						
石狩	死																						
	負							2	1													1	4
	計							2	1													1	4
空知	死			2																			2
	負			1				4			4		1									6	16
	計			3				4			4		1									6	18
留萌	死																						
	負					1																2	3
	計					1																2	3

区分 地区別	転倒・転落				衣服が かむ			物を落とす に挟む			機械 落下			人の 転倒		整備中			同 交 通 事 故	その他		計		
	田	畑	牧 草 地	道 路 (含 農 道)	P T O 部	作 業 装 置	そ の 他	整 備 ・ 着 脱 時	動 力 伝 達 部	そ の 他	乗 降 時	作 業 時 乗 降	作 業 中	作 業 中	整 備 中	油 圧 関 係	機 械 関 係	工 具 関 係		乗 者	作 業 機 独 自		そ の 他	
上 川	死		1																				1	
	負	1	1								1					3							1	7
	計	1	2								1					3							1	8
宗 谷	死																							
	負										1												1	2
	計										1												1	2
オ ホ ー ツ ク	死																							
	負		3		1			3			6			2	2		1						2	20
	計		3		1			3			6			2	2		1						2	20
十 勝	死									1														1
	負		2		2			5		2	3		3	1	1		2	1				1	1	24
	計		2		2			5		3	3		3	1	1		2	1				1	1	25
釧 路	死																							
	負		1							1	1		1										2	6
	計		1							1	1		1										2	6
根 室	死																							
	負										1		2	1	1								1	6
	計										1		2	1	1								1	6
計	死		1		2					2														5
	負	1	7	1	4	1		16	1	4	20		8	5	5	3	3	1				1	18	99
	計	1	8	1	6	1		16	1	6	20		8	5	5	3	3	1				1	18	104

第 13 表 平成 30 年度 負傷者の入院、通院別事故発生状況

区分 地区名	平成 29 年度						平成 30 年度									
	入 院			通 院			不 明		入 院			通 院			不 明	
	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女	計	男	女	計	男	女
渡 島	3	2	5	5	6	11			6		6	9	3	12		
桧 山	5	3	8	2	3	5			1		1	2	1	3		
後 志	13	11	24	37	12	49			23	10	33	41	18	59		
胆 振	3	3	6	27	17	44			15	8	23	24	8	32		
日 高	72	19	91	46	16	62			96	20	116	36	14	50		
石 狩	26	7	33	33	19	52			6	5	11	46	33	79		
空 知	22	5	27	112	26	138			70	23	93	74	24	98		
留 萌	5		5	15	5	20			9	3	12	14	4	18		
上 川	31	4	35	67	22	89			19	11	30	58	21	79		
宗 谷	21	14	35	56	23	79			10	6	16	52	34	86		
オホーツク	54	27	81	223	77	300			71	31	102	180	102	282		
十 勝	90	41	131	266	122	388			80	47	127	240	114	354		
釧 路	38	18	56	105	65	170			37	14	51	104	52	156		
根 室	17	14	31	94	83	177			17	16	33	101	85	186		
計	400	168	568	1,088	496	1,584			460	194	654	981	513	1,494		



## V 市町村別農作業事故発生状況

渡島地区	63
桧山地区	63
後志地区	63
胆振地区	64
日高地区	64
石狩地区	64
空知地区	65
留萌地区	65
上川地区	66
宗谷地区	66
オホーツク地区	67
十勝地区	67
釧路地区	68
根室地区	68



渡島地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
函館市			1		1		1		1
松前町									
福島町									
知内町									
木古内町			2		2	1		1	2
北斗市		1	1		2	2			2
七飯町	1		6	2	9		2	7	9
鹿部町									
森町			1		1		1		1
八雲町			3	1	4			4	4
長万部町			1		1			1	1
計	1	1	15	3	20	3	4	13	20

桧山地区

江差町									
上ノ国町									
厚沢部町			2	1	3	2	1		3
乙部町									
奥尻町									
せたな町			1		1			1	1
今金町									
計			3	1	4	2	1	1	4

後志地区

小樽市									
島牧村									
寿都町									
黒松内町			2	3	5	1	3	1	5
蘭越町			7	5	12		4	8	12
二セコ町									
真狩村			14	7	21	1	7	13	21
留寿都村			2	2	4	2	2		4
喜茂別町			4		4		2	2	4
京極町			1		1		1		1
倶知安町			10	2	12		7	5	12
共和町			8	3	11	1	4	6	11
岩内町									
泊村									
神恵内村									
積丹町									
古平町									
仁木町			6	3	9		2	7	9
余市町	2		10	3	15		3	12	15
赤井川村									
計	2		64	28	94	5	35	54	94

## 胆振地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
室蘭市									
苫小牧市									
登別市			1		1			1	1
伊達市			5	2	7		1	6	7
豊浦町			1		1		1	1	1
洞爺湖町			7	2	9	1	7	1	9
壮瞥町			6	2	8			8	8
白老町				1	1			1	1
安平町			4	2	6			6	6
厚真町			6	2	8	1		7	8
むかわ町			9	5	14		2	12	14
計			39	16	55	2	11	42	55

## 日高地区

平取町			7	3	10			10	10
日高町			25	7	32		2	30	32
新冠町			19	4	23			23	23
新ひだか町			38	11	49		1	48	49
浦河町			38	7	45		1	44	45
様似町			5	2	7			7	7
えりも町									
計			132	34	166		4	162	166

## 石狩地区

札幌市			1	2	3		2	1	3
江別市			18	9	27		12	15	27
千歳市	1		8	11	20	1	4	15	20
恵庭市			8	6	14		3	11	14
北広島市			1		1			1	1
石狩市			7	6	13	1	3	9	13
当別町			6	3	9		7	2	9
新篠津村			3	1	4	2		2	4
計	1		52	38	91	4	31	56	91

空知地区

市町村名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
夕張市			1	3	4			4	4
岩見沢市	1		34	10	45	5	27	13	45
美唄市				1	1		1		1
芦別市			8	4	12		5	7	12
赤平市									
三笠市			4	2	6		3	3	6
滝川市			3		3	1	2		3
砂川市			6	2	8		1	7	8
歌志内市									
深川市		1	30	5	36	3	14	19	36
南幌町			6	1	7		1	6	7
奈井江町			5	4	9	1	2	6	9
上砂川町									
由仁町			5	2	7		3	4	7
長沼町			10	3	13		4	9	13
栗山町	1		3	2	6	1	2	3	6
月形町			3	1	4	1	1	2	4
浦臼町			7	2	9	1	3	5	9
新十津川町			4	2	6	3	3		6
妹背牛町			2		2		1	1	2
秩父別町			5	2	7	1	6		7
雨竜町									
北竜町			4	1	5	1	3	1	5
沼田町			4		4		4		4
計	2	1	144	47	194	18	86	90	194

留萌地区

留萌市									
増毛町			2	1	3			3	3
小平町			6		6		4	2	6
苫前町									
羽幌町									
初山別村			1		1	1			1
遠別町									
天塩町			14	6	20	2	1	17	20
計			23	7	30	3	5	22	30

上川地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
旭川市			3	2	5		3	2	5
士別市			7	3	10	2	2	6	10
名寄市			4		4		3	1	4
富良野市			17	9	26		7	19	26
鷹栖町									
東神楽町			1		1		1		1
当麻町			4	2	6		3	3	6
比布町			3		3		3		3
愛別町									
上川町			2		2		1	1	2
東川町									
美瑛町			13	10	23	1	9	13	23
上富良野町			4	2	6		3	3	6
中富良野町		1			1	1			1
南富良野町		1			1		1		1
占冠村									
和寒町			9	3	12	4	4	4	12
剣淵町			6	1	7		2	5	7
下川町			1		1		1		1
美深町									
音威子府村									
中川町									
幌加内町			3		3		2	1	3
計	2		77	32	111	8	45	58	111

宗谷地区

稚内市			18	3	21		6	15	21
猿払村			10	4	14		4	10	14
浜頓別町			10	6	16		1	15	16
中頓別町		1	7	1	9	2	1	6	9
枝幸町			4	3	7			7	7
豊富町			10	16	26		1	25	26
礼文町									
利尻町									
利尻富士町									
幌延町	2		3	7	12		2	10	12
計	2	1	62	40	105	2	15	88	105

オホーツク地区

市町村名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
北見市	1		35	19	55	6	29	20	55
網走市			24	13	37	1	29	7	37
紋別市			15	5	20		4	16	20
大空町			20	17	37	2	20	15	37
美幌町			13	1	14	3	6	5	14
津別町			8	4	12	2	3	7	12
斜里町			11	4	15	2	3	10	15
清里町	1		11	5	17	1	10	6	17
小清水町			19	14	33	1	18	14	33
小訓子府町			17	6	23		11	12	23
置戸町			16	4	20		8	12	20
佐呂間町			21	12	33	1	6	26	33
遠軽町			12	3	15	1	3	11	15
湧別町			13	12	25		6	19	25
滝上町			1	3	4			4	4
興部町			4	6	10			10	10
西興部村									
雄武町			11	5	16		1	15	16
計	2		251	133	386	20	157	209	386

十勝地区

帯広市			31	22	53	3	27	23	53
音更町			35	7	42	5	24	13	42
士幌町			22	11	33	2	8	23	33
上士幌町			10	6	16	1	5	10	16
鹿追町			24	11	35	1	6	28	35
新得町			6	5	11		3	8	11
清水町			26	7	33	1	5	27	33
芽室町	1		39	12	52	1	19	32	52
中札内村			5	3	8		1	7	8
更別村			10	7	17		8	9	17
大樹町			7	8	15	1	2	12	15
広尾町									
幕別町			28	19	47	2	10	35	47
池田町			12	10	22	4	4	14	22
豊頃町	1		7	10	18		8	10	18
本別町			17	10	27	2	3	22	27
足寄町			20	8	28	1	4	23	28
陸別町			9	1	10		3	7	10
浦幌町			12	4	16	1	5	10	16
計	2		320	161	483	25	145	313	483

釧路地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
釧路市			16	4	20	2	2	16	20
釧路町									
厚岸町			6	5	11	1	1	9	11
浜中町			24	13	37	1	2	34	37
標茶町			42	31	73	1	6	66	73
弟子屈町			24	5	29		5	24	29
鶴居村			26	5	31	1	1	29	31
白糠町			3	3	6			6	6
計			141	66	207	6	17	184	207

根室地区

根室市			14	10	24		2	22	24
別海町	1		44	48	93	4	9	80	93
中標津町			34	26	60		3	57	60
標津町			26	17	43	2	5	36	43
羅臼町									
計	1		118	101	220	6	19	195	220

## VI 参 考 資 料

1. 平成30年度 農作業事故発生状況（死亡）…………… 71
2. NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版）…………… 74



# 1 平成30年度農作業事故発生状況（死亡）

2019/3/31 現在

（平成30年度：平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

## 1 月別・男女別死亡者数

（単位：人）

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
件数	30年度		1	2	3	2	5			2	2		1	18	
	うち農業機械によるもの		1	2	3	2	4			1	2		1	16	
	29年度	1	2	2	1		1	2	1	1	1	1	1	14	
	うち農業機械によるもの	1	1	2			1	2	1					9	
男女別	男	30年度		1	2	3	2	3			1	2		1	15
		うち農業機械によるもの		1	2	3	2	3			1	2		1	15
		29年度	1	2	2	1		1	2	1	1	1	1		13
		うち農業機械によるもの	1	1	2			1	2	1					8
	女	30年度						2			1				3
		うち農業機械によるもの						1							1
		29年度												1	1
		うち農業機械によるもの												1	1

## 2 振興局（総合）別死亡者数

（単位：人）

年度	石狩	渡島	檜山	後志	空知	上川	留萌	宗谷	林-ツ	胆振	日高	十勝	釧路	根室	合計	
30年度	1	2		2	3	2		3	2				2		1	18
うち農業機械によるもの	1	2		2	2	2		2	2				2		1	16
29年度	1			2	2	1		1	2		2	1	2			14
うち農業機械によるもの				2	1			1	2			1	2			9

## 3 事故原因別死亡者数

### （1）農業機械による事故

農業機械名	事故原因	死亡者数		構成比		備考	
		30年度 人	29年度 人	30年度 %	29年度 %		
農用トラクター	ア 巻き込まれ						
	イ 転倒・転落	3		16.7			
	ウ ひかれ		1		7.1		
	エ はさまれ	2		11.1		コンテナ、ビート梱包機械	
	オ 下敷き		1		7.1		
	カ 衝突		2		14.3		
	計	5	4	27.8	28.6		
作業機	ア 巻き込まれ	1		5.6		ミキサーフィーダー	
	イ 転倒・転落						
	ウ ひかれ		2		14.3		
	エ はさまれ						
	オ 下敷き	1		5.6		ビート移植機	
	カ その他	1		5.6		ロータリー	
	計	3	2	16.7	14.3		
動力運搬機	ア 巻き込まれ	1		5.6		バンクリーナー	
	イ 転倒・転落	2		11.1		スピードスプレーヤー、コーントッパー	
	ウ ひかれ		1		7.1		
	エ はさまれ	2		11.1		高所作業車、ショベルローダ	
	オ 下敷き	3	2	16.7	14.3	トラック、スピードスプレーヤー、フォークリフト	
	カ その他						
	計	8	3	44.4	21.4		
その他							
小計（農業機械によるもの）			16	9	88.9	64.3	
農業機械以外による事故			2	5	11.1	35.7	高所転落1、家畜（牛）1
合計			18	14	100.0	100.0	

## 4 年齢別死亡者数

年齢層	事故者数（人）		30年度の年齢内訳								構成比（%）			
	30年度	29年度									30年度	29年度		
40才未満	2		33	34									11.1	
40才代	1	2	44									5.6	14.3	
50才代	4	2	52	54	50	58						22.2	14.3	
60才以上	11	10	85	63	81	68	67	62	77	67	83	89	61.1	71.4
			61											
合計	18	14									平均 62.7 歳		100.0	100.0

総合振興局	市町村名	事故者		発生		発生場所	使用機械施設名	取得免許の種類	死亡状況	安全フレームの有無	発生原因・発生時の状況	労災加入状況の有無	共済加入状況の有無
		年齢	性別	月日	時刻								
1	オホーツク	清里町	52	男	5月23日	13:15	畑	ビート移植機	普通	不明	安全キャビン	有	有
2	後志	余市町	54	男	6月7日	6:00	畑	スピードスプレーヤー(農業散布機)	不明	不明	不明	不明	不明
3	石狩	千歳市	85	男	6月20日	17:40	敷地内	トラック	不明	胸部打撲	—	不明	無
4	後志	余市町	63	男	7月14日	15:17	畑	スピードスプレーヤー(農業散布機)	不明	不明	不明	不明	無
5	渡島	七飯町	81	男	7月15日	不明	畑	高所作業車	不明	窒息	不明	不明	不明
6	宗谷	幌延町	50	男	7月21日	12:00	敷地内	ショベルローダ	不明	頸髄損傷 脳幹損傷	安全キャビン	不明	不明
7	上川	中富良野町	44	男	8月12日	10:20	畑	トラクター	普通	不明	不明	有	有
8	十勝	豊頃町	68	男	8月24日	10:50	公道	コントッパー	不明	外傷性 心臓挫傷	不明	不明	不明
9	空知	深川市	67	女	9月7日	8:45	敷地内	フォークリフト	不明	不明	—	有	有

総合振興局	市町村名	事故者		発生		発生場所	使用機械施設名	取得免許の種類	死亡状況	安全フレームの有無	発生原因・発生時の状況	労災加入状況の有無	共済加入状況の有無
		年齢	性別	月日	時刻								
10	空知 栗山町	83	男	9月11日	10:00	敷地内	トラクター	不明	不明	不明	自宅敷地内で収穫後のトウモロコシの茎や葉を回収していたところ、運転していたトラクターが路外に逸脱して横転した。被害者は、トラクターが横転した際、1.6m下の草地に置いてあったコンテナとトラクターの間に挟まれ、病院に運ばれたが、死亡が確認された。	不明	不明
11	上川 南富良野町	62	男	9月12日	不明	畑	ロータリー	不明	不明	安全キャビン	畑での緑肥すき込み作業中に、ロータリーハローに巻き込まれたとみられる。普段は19時頃に帰宅するが、当日は帰らず、家族が電話したものの連絡はとれなかった。当日、地区の神社祭典があったので、家族は祭りに参加して21時頃に帰宅したが、本人はまだ帰宅しておらず、不審に思い畑を探したところ、止まっているトラクターのロータリーハローに上半身を巻き込まれた状態で発見された。次男が倉庫まで搬送し、23時50分に警察に通報、23時55分に消防が通報を受理、町内の病院で死亡が確認された。	有	有
12	空知 岩見沢市	89	男	9月18日	10:30	畑	トラクター	不明	不明	不明	農場内の砂利道でトラクターをバックさせていたところ、運転していたトラクターが1.5m下の畑に転落した。被害者は、トラクターが転落した際、トラクターの下敷きになり、病院にはこぼれたが、死亡が確認された。	不明	不明
13	渡島 北斗市	77	女	9月18日	13:30	敷地内	トラクター	不明	不明	不明	9月18日（火）午後1時半頃、自宅敷地内でじゃがいもの選別作業をしていた被害者が、夫の所有するトラクターの前輪とコンテナの間に挟まれたため、一緒に作業をしていた親族が消防へ通報、病院に搬送されたが死亡が確認された。（事故当時夫がトラクターを運転していたかどうかは不明）。また、夫も後輪に左腕を挟まれて重傷を負う（どのような経緯で後輪に挟まれたかは不明）。夫は今後の経過によっては左腕の切断の可能性もあるとのこと。	不明	無
14	宗谷 幌延町	58	男	12月9日	18:00	敷地内	ミキサフィーダー	不明	不明	—	給餌作業のため牧草ロールをミキサフィーダーで裁断中に誤ってはしごから転落し、機械に巻き込まれた。	不明	不明
15	宗谷 中頓別町	67	女	12月12日	20:00	畜舎	—	—	外傷性ショック	—	牛舎内にて搾乳中に腹部を蹴られて死亡した。	有	無
16	根室 別海町	33	男	1月7日	9:25	牛舎	除ふん用輸送スクリュー	不明	不明	外傷性ショック	牛舎において除ふん作業をしていたところ、牛ふんや敷料（砂）を送り出すピット（溝）の中に設けられた金属製スクリューに足が巻き込まれているのを別で作業していた従業員が発見し、連絡を受けた牧場主が119番通報して病院に運ばれたが、午後11時半頃外傷性ショックにより死亡が確認された。	不明	不明
17	十勝 芽室町	61	男	1月13日	10:05	敷地内	トラクター	不明	不明	不明	ビートの搾りかすを飼料にするため1人で作業をしていたところ、ビートの搾りかすをラッピングする機械とその機械をけん引するトラクタの間に挟まっているのを同僚が見つけ119番通報して病院に運ばれたが、死亡が確認された。	不明	不明
18	オホーツク 北見市	34	男	3月17日	16:00	敷地内	フォークリフト	不明	不明	不明	敷地内にて、フォークリフトでフレコンバックに入った融雪剤（500kg）を二本の爪にかけてリフトアップし、トラックの荷台に積み込もうとした。地面が凍結・ぬかるみで不安定であったため、リフトがバランスを崩して横転。顔面、上半身がリフトのフレームと車体部分の下敷きとなった。近くにいた母親が発見し、緊急搬送されたが搬送先で死亡が確認された。	有	無

## 2 平成30年度NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版）

### I 春の農作業安全強調月間に係るNHKラジオ放送について

NHKラジオスポット放送（朝5時55分頃）

放送期間：平成30年5月1日～6月30日

### 「農作業事故を防ぐためのメモ」です。

北海道農作業安全運動推進本部では、農作業事故が多く発生する4月から6月を春の農作業安全運動強調月間に定めています。

- 北海道では、毎年、農作業中の事故が、2000件程度発生しそのうち、およそ20人近くの方が亡くなっています。  
昨年は、ほ場での作業中にトラクターの下敷きになるなどにより、トラクターによる事故で4名の方が亡くなり、その他、作業機への巻き込まれや荷物の積み降ろし作業中の事故などにより、10名の方が亡くなっています。
- これらの事故は、「うっかりミス」や「慣れ」による作業機の横転やサイドブレーキのかけ忘れなど、ちょっとした油断や不注意が原因と考えられます。
- このため、機械整備やゴミの除去など機械の回転部分に手や体を近づけるときは、巻き込まれないよう、必ずトラクターや作業機のエンジンを止めてください。
- また、補助の作業者がいる場合は、作業の前に機械の発進、緊急停止などの合図を決めてください。  
必ず合図により安全を確認してからエンジンを始動したり、機械を動かすこと、農作業を始める前の周囲からの「声かけ」を習慣にしましょう。
- 緊急事態に備えて、常に携帯電話など連絡可能な機器を身につけておきましょう。

なお、労災保険の加入などについては、最寄りのJAや、北海道農作業安全運動推進本部におたずねください。  
推進本部の電話番号は、011-232-8407です。

## Ⅱ 秋の農作業安全強調月間に係るNHKラジオ放送について

1 放送期間 平成30年9月1日～平成30年10月31日  
(番組間の不定期スポット放送)

### 2 放送内容

北海道では、毎年、農作業中の事故が、2,000件程度発生し、そのうち、およそ20人近くの方が亡くなっています。  
特に、収穫の秋を迎えたこの時期は事故が発生しやすくなります。

- 収穫用の機械への「巻きこまれ防止」のため、袖口が締まった服を着用して回転部分に触れないよう、注意してください。  
機械を調整するときは、必ずエンジンを停止してから、作業を開始してください。  
首に巻いたタオルは上着の中に入れてみましょう。
- 補助作業者が機械にひかれる事故も発生しています。  
機械を運転する人は、作業の前に機械の発進、停止などの合図を決めてください。  
作業を焦らず、ひとつひとつ合図により周囲の安全を確認してからエンジンを始動したり、機械を動かすことと、農作業を始める前の周囲からの「声かけ」を習慣にしましょう。
- 秋が深まるにつれて雨や霜によって地面が滑りやすくなります。  
トラクターは、スピードを落として運転してください。
- また、日没が早まります。機械の照明を早めに点灯し、後方の車両が気付きやすいよう、「低速車マーク」「反射シール」などを取り付けてください。

なお、労災保険の加入などについては、最寄りのJAや、北海道農作業安全運動推進本部におたずねください。  
推進本部は、電話011-232-8407です。

## 北海道農作業安全運動推進本部構成会員

(順不同)

北 海 道	北海道農業機械工業会
J A 北海道中央会	(株)北海道クボタ
J A 北海道信連	(株)キセキ北海道
ホ ク レ ン	ヤンマーアグリジャパン(株)
J A 共済連北海道	三菱農機販売(株)
J A 北海道厚生連	日本ニューホランド(株)
北海道農業公社	エム・エス・ケー農業機械(株)
北海道 N O S A I	北海道農機商業協同組合

### 平成 30 年度 農作業事故報告書

発行 令和元年 8 月  
発行者 北海道農作業安全運動推進本部  
本部長 柴田 倫 宏  
〒060-0005  
札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23  
(北海道農業公社内)  
TEL/FAX (011) 232-8407  
E mail: agr-anzen@vega.ocn.ne.jp

